京城日報 九日夕刊

定價 一ヶ月…參ヶ月…六ヶ月… 廣告料 一行…特別…代用一割增 發行兼編輯人 泥谷良次郞 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 株式會社京城日報社 電話長…番

京城日報

加藤子に大命降下す

一

清浦内閣は七日午後總辭職を攝政宮殿下に捧呈したのであつた而して後繼内閣組織の大命は愈憲政會總裁加藤高明子に降下するであらうとされて居つたのである、然るに果して九日午前後繼内閣の大命は加藤子に降下した、而して加藤子は是を拜受したのである。

二

內閣の更迭すべきことゝ、其の後繼内閣が護憲三派中加藤憲政會總裁を首班とすべき內閣が出現すべきことは、這般施行したる總選擧の結果判明と同時に明確にされたのである、今回加藤內閣の出現を見るに至るべきことは極めて自然の大勢にして當然過ぎる程當然なるものであると言はねばならぬ

三

斯の如くにして加藤內閣の出現を見ることは正に時代の希求するところであり、又一般の期待するところであるのである、と同時に吾人は加藤內閣の責務の至つて重大なることを想ふのである、一は極めて多岐多端なる國家當面のこの內外の重大問題に善處せねばならぬ、さらに一面に在りては我國に憲政布かれて以來幾度か苦がき經驗を閱みし、而して茲に漸くにして又政黨內閣の出現を見るに至る譯である、是を以て政黨發達の爲めに政黨進步の爲めに十二分なる自重と努力とを切に希ふ。

四

世上では、三派の關係上閣員其他の詮衡が極めて難問題であるべしと傳へて居るが、加藤子として其邊のことは既に確然たる成竹の存するものあるべきは勿論であつて、何等杞憂を要せざる處であると思はれる、更に加藤子の閱歷と政治的識見とその手腕とに至りては敢て言ふの必要を認めない、恐らく加藤子は疾風迅雷的に組閣を如實すべしと信ずる、吾人又一日も早く堂々たる强硬なる加藤內閣の成立せんこと切望して止まない次第である。

道知事會議

知事諸氏に一言す

第六回道知事會議は、愈々本日から十四日まで五日間、總督臨席、政務總監統裁の下に、總督府に於て開催されることゝなつた、從來は大抵四、五月の交に召集されるのを例としてゐたのであるが、本年は議會解散に伴ふ豫算不成立其他の關係から開催を見ずに居つた譯である。

謂ふまでもなく道知事會議は、內地に於ける地方長官會議と同じ使命と意義とを有するものであつて朝鮮統治の徹底を期し、半島民衆の文化を向上せしめ其の幸福を增進せんが爲に、現時の狀勢に鑑み將來庶政の充實をなすべく、總督總監は施政上與般の方針に關しての大綱と所懷とを述べ、且つ親しく地方行政上實際の狀況と意見を聽取し以て統治の實績と進展とを期せんとするものである、されば道知事會議は朝鮮に於ける恒例會議中最も重大なる會議であるのである。

由來この種の會議は往々にして形式一片に終はるの傾がある、これは單に朝鮮に於てのみと言ふにあらざるは勿論である、しかしながら形式主義の徒らに冗費と弊害のみを招來するに於て、ソコに何等實個の進步も改善も如實する能はざるは夙に識者の痛嘆しつゝある處である、新施政後十餘年を閱し、今や朝鮮は各般に亘りて驚くべき躍進を遂げて居るのであるが、更に幾多の改善と新施設を要すべきものが山積してゐるのである、是等幾多の改善と新施設とは悉く現實に即したるものであり、直言すれば現實問題の解決であるから御座なりの會議や机上の空論は斷じて之を排せねばならぬ、總督が曩に任に朝鮮に臨んだ時期に於て、主要なる施設改善事項を斷行するに當つて、先づ以て其の根本に於て形式主義の刷新を教育の刷新や其他と同じく之を重視した所以のものは全く他の理由に因るではない。

吾人は今回會議に出席された知事諸氏に希望する、朝鮮刻下に於ける最も重大なる問題は思潮問題と經濟問題の二つである、この問題は朝鮮の全體を通じての問題である、就中思潮問題に至つては最も誠意ある尤も徹底せる注意と考慮とを拂はねばならぬ、一時紛糾を來した思潮も今や漸く平靜に歸せんとする趨勢を示すに至つたが然かし未だ社會の秩序を紊し國家の根底を危うするが如き過激思想を懷くの徒が絶無の狀態だとは即斷は出來ない、是等に對しては周密な取締を講ずると同時に、更に進みて思想を善導し醇朴な民風を作興する爲に寒々朗明の譲を盡さねばならぬ、宜しく諸氏は、心事の公、實務の觀念、感情の抑制さを以て身を持し事に臨み、會議に於ける諮問事項に意見陳述に、巧言令色以て迎合的答申又は陳述を夢にも爲してはならぬ、若し然らずとするならば諸氏はまさに朝鮮の統治をして誤らしむるものである、最も赤裸々に尤も率直に諮問に答へ且つ意見を開陳せよ、而して統治施設の實際に寄與し更に統治方針の參考に資せねばならぬ。

近時世を擧げて漸く緊張味を缺くに至らんとの譏を聽くに至る、政治の要諦は絶へず人心を倦まざらしむるに在る、諸氏は實に朝鮮統治の第一線に立つて居るのである、吾人は諸氏に對して更に一段の熱と愛と徹底と實行力とを熱望する。

大命加藤子に降る

【東京發至急報】加藤憲政會總裁は九日午前十一時十分御召しにより直に參內、愈よ內閣組織の大命を拜受して退出した(號外再錄)……寫眞は加藤高明子

後繼內閣は如何に組織するか

興味ある加藤子の態度

【東京電報】組閣が如何なる形式であるかは素より今日の場合窺ひ知る能はざるも護憲三派の力を以て政局を安定せしめよとの意味の勅諚が降下するのではないかとの想像が當然の輿論及國公の壯擧を觀測する事に依りて描かれつゝあるが果して然らば加藤子の掌握描いてゐた組閣案も多少變當動ひとなる譯であるが此の場合は勿論三派幹部等の力を以て組閣をなすべきは當然であり閣僚の顏觸れ政務官の振當等についても相當の論議は免るゝ能はざるべく而して大命が何等特權の動議を伴はず單に加藤子に大命あつた場合加藤子は如何なる態度に出るか、加藤子は直に高橋犬養兩氏の來邸を乞ひ組閣上の協議をするであらうと傳へらるゝも斯の如く簡單には行くまいとて先づ最高幹部と協議の上高橋犬養兩氏に渡りをつけるものと觀られてゐる

入閣顏觸 其範圍の豫想

【東京電報】政革兩派は彼等の力を以てする聯立內閣を主張し憲政會は憲政會を中心とする混合內閣を主張し其間に多少の意見の相違はある樣であるが三派より入閣する顏觸れは何れにするも左の範圍を出る事はあるまいと

憲政 若槻、濱口、江木、安達、下岡、片岡、仙石、早速、箕浦

政友 野田、小川、山本、横田

革新 關、古島

單獨か聯立か —研究、幸無兩派の觀測—

【東京電報】加藤子に大命降下して出現すべき內閣は護憲三派聯立たるべきか憲政會單獨かに付貴族院方面では二樣の觀測が行はれてゐる即ち研究會側では三派聯立たるべき事を豫想して居り幸無派側では憲政會單獨內閣なるべしと確信ある期待をもつてゐるばかりでなく多年加藤子と親交ある數氏は頻りに之を畫策しつゝあるもの如く之等の人に言はしむれば加藤子は憲政會單獨內閣と謂はんよりも人材內閣を組織するに至るべく從つて閣員詮衡の範圍も啻に黨人にのみ局限せず樞府より有松英義貴族院より岡田良平氏を拔くべく之と同時に三派の領袖と雖も世間に定評ある者は入閣せしめず伊澤多喜男、江木翼、下岡忠治氏等と雖も或は總監、內閣書記官長、法制局長官位に止めるであらうと觀測して居る

單獨內閣が可 —研究會と公正會意見—

【東京電報】後繼內閣に對する貴族院の空氣は研究會で山本清浦兩內閣も共に短命何等功績無きは徒らに黨のみにて國事の發展に期する所以でない內閣は此の際徹底的政策實行の意味にて鞏固にして長命なる內閣の出現を望む爲めに發言にして又公正會は性格强き單獨內閣であらねばならぬとまた公正會無所屬にては護憲三派の根據は意義無し護政策もまた政黨三派の經驗が著しいから三派の聯立內閣は意味をなさず故に單獨內閣は意味を最も是とするとの意見が多い

聯立內閣たるべきは 疑ふの餘地がない

椅子の割振りは?

【東京九日電報】大命が加藤子に降下した以上聯立內閣たるべき事は最早疑ふべき餘地がない而して政革兩派から如何なる人が入閣するかについて今日までの形勢では政友會から野田橫田の二氏にして若し三名入閣とすれば山本舘二郎又は小川平吉兩氏の內からであらう、又革新俱樂部からは關古島兩氏の內から入閣する事は明かであるが憲政會の希望もあるから結局關氏の入閣を見るであらう、而して椅子の割振りはどうか、政友會は副總理格の內相の椅子を希望するであらうが橫田氏の內相では憲政會も難色あり、のみならず憲政會は是非

組閣は案外速からう 外交は加藤子の得意

朝鮮豫算はどうなるか 齋藤總督語る

九日午前十一時十分愈々大命は加藤憲政會總裁に降下したが右の大命に接し直ちに官邸に齋藤總督を訪問此報を齎せば總督は語る

加藤子に 大命の降下したといふことは只今知つた所であるが未だ何等の公報には接して居ない。然しながら之れは大勢の赴する所であらう。加藤子はずつと以前の憲政會か大隈內閣當時から懇意にして居る。人格に就ては別に彼此云ふ樣の事もなくよく世間周知の如く謹直な人である。組閣に就ては我々閣僚のない者には豫張り解らぬが若し聯立內閣となれば、難易多數であるし、世間で種々の噂はされても更に確定して居ない、方に了解があれば、何も問題はない。殊に既に相當の腹案も出來て居る樣だから、組閣は案外早いであらう。唯貴族院に於ける硏究會などが如何なる態度に出づるか、問題と云へば問題かも知れない。加藤子の手腕……これも僕が云ふ程の事はなく、よく世間で知つて居る事だ

外交か…… 外交は加藤子の專門だ。支那問題……それも場合によつては詮しもあんな事をやらぬとも限らぬので已むを得ない問題だらう。唯問題はそれも政綱を發表して見なければ解らぬが將來に於ける財政方針を如何にするかである。永らく政友會では公債政策を確立して鐵道線路の延長を謳つた、それが震災以來震災復興以外の公債は一時打切ると云ふ事になつて居たが、今度憲政會では又これを復活するか

それとも 引續いて緊縮方針を採るか、由來憲政會には餘り新領土政策と云ふものゝ發表を見た事がないが此の公債の如何によつては新領土たる朝鮮の事業にも幾多の影響があるであらう又現在提出して居る追加豫算も問題なく張置いであるのか、それと

當然の歸結である

閣僚の詮衡も難事ではあるまい 有吉政務總監語る

加藤憲政會總裁に後繼內閣組織の大命降下の報を齎して有吉政務總監を訪へば左の如く語る

加藤憲政會總裁に豫て傳へられてた如く愈々組閣の大命が降下したかこれは憲政會が總選擧の結果第一黨であり着々してまさに當然な次第であらう加藤總裁の人物に於てその識見手腕に就ては今さら說明をするまでもないところである最近の如く政變の續くことは朝鮮として も豫算其他の關係上影響を受くることではあるが大勢の然らしむる處であつて見れば止むを得ないところである

加藤總裁が果して如何なる顏觸れの閣僚を以て組閣するやは全然知るに由ないが世上では三派の關係上閣員の詮衡が一難關だと目して居る向もあるやうだが然し加藤子の手腕によつて居るのか、其邊等の消息が蓋張り不明であるが、若し今次の新內閣の方針が違ふとなると全然編成替と云ふ事にならぬとも限らぬ。隨しながら其點は目下財務局長も東上中であるから、成るべく交渉が行はれて居ると思つて居る。僕の東上は別に今の所變更はない。今月の中に出發し、一戰地里で蕃務を濟まして、それから臨時議會に列席し遲くとも來月二十日頃には東京を出發歸城する考へである云々

辭表を捧呈した際

淸浦子は加藤子を 後繼首相として 奏薦したとの說

【東京電報】七日清浦首相が東宮御所に參內して辭表を捧呈した折攝政殿下より後繼內閣に付御下問の次第あり、これに對し清浦首相は加藤總裁が最も適當なる旨を奉答したと傳へられてゐる程の體は知る由もないが清浦首相は獨自己の進退について後事まで意的なる行動を採りたいとの意を抱いて居りこれを側近者にも洩らしたる位であり偶後繼內閣は周圍の政情よりして護憲三派以外に何もものもなき旨を有してゐることは事實であるから曾て元老の地位にある清浦首相のことであり殿下も同首相の具體的に政局の將來についての意見を下問あり首相も自己の所見を具體して申上げたものかとも察せられる、而して此に關しては西園寺公の上京を待つ事清浦首相が西園寺公の意見に同意を得てゐたとも傳へられてゐる

粕谷氏入閣說

【東京電報】憲政會では總に粕谷義三氏の入閣を認むる者あるが之は政本合同して粕谷義三氏を議長に推さんとする運動があるので政友會側では同氏の議長運動を中止せんが爲めに同氏の入閣を策動しかけたものらしい

清浦內閣觀

短命ではあつたが 功績は多かつた 某外交家談

【東京電報】清浦內閣は僅五ヶ月の短命に終つたが外交上特筆すべき功績を算ぐれば佛領印度支那に於ける關稅問題の大綱を決定したことであるこの問題は十數年來の懸案で小村外相時代より屢々交涉を試みたものであるが成功しなかつた今度松井外相がメルラン總督を招いて諒解を遂げた事は確に成功であつた次に日露交渉中の露露間題を解決し日露會議が愈々其根本的交渉を具體化せしめたのも功績の一つであるそれに最近支那との關係も極めて圓滿で排日運動等もなくなつてゐる只米國の排日問題は遺憾に堪へないが之は現政府の責任に歸すべきものではなく加藤子の如きも此間の消息を知悉して諒解して居る筈か五ヶ月の間では、あるが我外交の事績は寧ろ多しいものありと云はねばならぬ

朝鮮の增師には 無論贊成するが

經費をどう捻り出すかゝ問題 特命檢閱使 福田大將語る

第二十師團管下及朝鮮軍司令部の特命檢閱使福田雅太郞大將を列車中に訪問すると大將は快く記者を引見した

元來は大命に依り第二十師團の特命檢閱に際して部隊の檢閱をする事となつた

檢閱は 軍事的內部の事についての檢閱で制度に關して行政組織の狀態の觀閱ではない朝鮮の要塞は一切關係がない朝鮮の場合は一切の觀閱で制度に關し

…

震災後 一層軍備の必要を感じた國民が其土其土地の緊縮の上至大な關係のある師團を持つて來て引拔かれた土地は默つて居やないだらう。尖張新設するに越した事はないから而し計劃の作ふ金が出るか出ないかで……それで困つてる次第だと哄笑した

× × ×

內閣は更迭しても 日露會議に影響なし

露國側は樂觀してゐる

【莫斯科七日發電】露國側は日本の內閣は更迭しても北京會議は繼續されるものと觀測し今次の交涉は從來に無き眞面目な狀態に進行しつゝあるに鑑み交涉の成行を非常に樂觀してゐる

政革兩派側でも 無理な注文はすまい

內相の椅子を自派の手に收むべく努力するであらう また關氏は頻りに司法を狙つてゐるらしいが憲政會は果してこれを承諾するか疑問である

【東京電報】組閣の大命が加藤子に降下した曉政友會は三派の諒解等を主張し副總理格の內務大臣は自派から出す事を欲するとの意嚮を抱くものであるが憲政會某幹部は例令聯立でも大命が加藤子に降下する以上協調の手前友黨二派に於ても無理な注文をする樣な事はないだらうと云つてゐる

革新俱樂部では大養氏の無任所入閣を主張してゐるが憲政會側では明かにこれを否認してゐるから問題ではあるまい

革新の態度不鮮明

入閣人選がまとまらぬ

【東京支局特電】後繼內閣が加藤子を首班とする三派の聯立內閣なるとは愈々明らかとなつた然し閣僚の割當は今日迄正式の交涉を保留し居るも革新俱樂部に於ては犬養氏と加藤子との間意見の疎通を缺き居るもの如く殊に犬養氏は假令自身には入閣せぬも古島一雄氏を入閣せしめたき希望あり之に對して憲政側に於ては古島氏の入閣は日頃同氏の手腕策略を恐れ居り却つて入閣を希望せない古島氏に代ふるに關直彥氏の入閣は寧ろ歡迎するもの如きも之は犬養氏の希望にあらざるもの如く種々の紛糾から革新俱樂部に於ては本日まで入閣については何等纏りたるもの無きを以て或はこの一角から破綻を來すのであらう

政務官の顏觸

總長は鈴置氏か

【東京電報】加藤內閣の政務官としては書記官長に鈴置倉次郞氏け法制局長官は政友會より來るべく總監總監は地方長官若くは其の筋方面より任命されるやも知れぬ倚入閣に洩れたる政黨の閣僚候補者はそれぞれ閣外の重要地位を占むることゝして割付されるであらう

三黨首訪問客

加藤邸 【東京電報】八日朝來加藤總裁邸訪問客左の如くである鈴木富士彌氏(八時半から十一時十分迄)野田文一郞氏(九時から十一時二十分迄)江木翼氏(九時半から十時迄)三木武吉氏(十時半から十一時迄)檜本長仙石貢氏(十一時から)更に九日二郞氏(十一時から)

午前十時までの加藤邸訪問者は千秋男、樋口秀雄、村松恒一郞、三木武吉、望月小太郞、岡部長景夫妻、增田義一、江木翼、大島健一大將、守屋此助

高橋邸 九日午前中高橋政友會總裁邸訪問客は山本悌二郞、金子直吉、黑住政章

犬養邸 午前十時半迄に犬養氏邸訪問客は左の如くである 前川虎造、關直彥

今度は

約四十日の豫定で行つて來いとの仰せを蒙つたので鴨綠江の上流地方は到る所であるが國境方面は餘り底迴り切れぬから漸々鮮中將に行つて置ふつもりだ僕は日露戰爭の際第一軍に屬して鎮南浦に上陸義州に於て大いに活躍したことがあるので、ここだけは今一度見たい考へである

最初めてと云ふ譯じやない、しかし行りたことは少い一番最後は大正五年歐洲戰線觀察の際通過したが、その時から見ると山が青くなつたね、君達は知るまいが以前は赤々した禿山ばかりだつた

× × ×

內閣もとうく投げ出したね、陸軍大臣には誰がなるかつて、僕にや解らんよ加藤君に大命が降るつてよしんば加藤君が大命を拜受しても加藤君の陸軍政策が判らぬから

見當が

つかんよ僕が此等の事に雖がれたからツテ……あれは全く君等の勝手な想像さ今度はお鉢が廻りさうかツテ、いや僕等はもうそんな時代はとうの昔にすぎ去つたよハハ……

辭令

(總督府)

任朝鮮總督府京城醫學專門學校教授 朝鮮總督府醫院技師 綿引朝光

敍高等官四等 朝鮮總督府濟生院主事 須藤信治

任朝鮮總督府濟生院主事兼朝鮮總督府感化院教諭 伊藤藤太郞

敍高等官五等

任朝鮮總督府感化院教諭 朝鮮總督府 感化院教諭

敍高等官七等 中島健三

永興學校長を命す

朝鮮總督府道通譯生 兼朝鮮總督府通譯 朝鮮總督府道屬部

中朝鮮總督府警視 敍高等官七等 神木浦警察署長

公會私會

◇總督邸招待會 齋藤總督は十日午後七時半より目下入城中の各道知事及各局部長計三十五名を官邸に招待晚餐會を催す等。續いて十一日は目下入城中の福田大將以下二十二名を主賓に沿池軍司令官以下二十六名を陪賓に計三十八名同じく午後七時半より官邸に招待晚餐會を開催引續き十三日は正午宮崎縣視察團約八十五名を招待午餐會を開催する由

人事消息

▲大塚內務局長 久しく東上中の處八日朝歸任

▲長延通氏(島根縣知事)九日午後七時入城の豫定なりしも日程變更十日午後六時四十分入城の筈

▲福田大將(特命檢閱使)九日午前十時三十分入京

▲藤原京畿道警察部長 江華島へ出張中の處八日午後七時歸城す

茶話

果して加藤憲政會總裁に內閣組織の大命が降下したのである▲世上では憲政會も十年の苦節を守つてた關係上マタ三派提攜の關係上閣員の詮衡が難問だらうと傳へてゐる▲勿論ソレもそうだらうが加藤子のことであるから胸中の成算は既に決してるから餘計な心配は要るまい▲萬事は加藤總裁の手中にあるから憲政會の單獨內閣でいくかソレとも三派の聯立でいくかも總裁の胸一つで決まる譯だ▲ソノ何れにしても臨時議會は無事としてモウ一度解散は免れまいとの噂もある▲そして總ての事を云ふ人もある▲將來のことは全然未知數であるが又ソノところに興味もある譯だ▲姑に政黨內閣の出現するを見たが▲次は加藤內閣の一日も早く成立せんとを祈つて止まない

齋藤總督歸城

齋藤總督は九日午前八時五十五分着列車にて仁川より歸城した

兒玉關東長官 北海道を視察

【東京電報】關東長官兒玉秀雄伯は夫人同伴今八日午後一時上野驛發北海道並に樺太各地に於ける拓殖事務及教育其他の視察の途に上りたるが旅程は約二週間で特別議會閉會後歸任する由

宮崎縣教育視察團

宮崎縣南那珂郡教育視察團一行は七日夜入城八日より市內各所の視察をなし同縣人の招宴に臨み九日午後十時三十分平壤に向ふ

ことであるから胸中既に腹案があるものがあるであらう今や我國は內外とも却々多事の時であるから一日も早く立派なる加藤內閣の成立せんことを祈つて止まない次第である云々

天氣豫報 (十日)

曇 小雨

九日	正午	雖氏	一九度五
	最高		六七度一
八日	最高	雖氏	二五度一
	最低		七七度二

後繼內閣に就いて 鮮銀副總裁鈴木穆氏語る

…するか自分は勿論憲政會を中心として大命は加藤子に降下するものと思はれず公正政策には多少…政の緊縮行政整理斷行何れも時局に鑑みすべき方策とし大いに贊同…

奉答遠慮

…見した、そして松方家では勅命に奉答する事を遠慮したものである

…つた十日京城は曇り小雨…に當りて國境及仁川には降雨あ

【東京電報】…研究會の態度は…大命に降下せば同派の總裁は左の二つの…れば普通の形式を以て大命が加藤…の內何れかの形式を以て…らば加藤總裁は閣僚の詮衡は一切自分に委かせて置いたいとの要求を爲すであらう…の聯合である…子の壯擧…方面では加…くなるべし

株券無効廣告 合名會社高商店股名義朝鮮殖產銀行新株式參拾株…右株券ハ紛失ノ申出アリタルニ付本日ヨリ一ヶ月間異議ノ申立無キトキハ消防後無効トス 大正十三年六月十日 朝鮮銀行

洋服を新調の御方は 印見本中より御撰擇あれ 羅紗! 印見本は英佛最優等製品を網羅せり總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる (夏物全部荷着) (見本帳マーク)

新券 七月くじ附か貳圓の手附金で番號通知…(三越)多歩引 清水商店 大阪

月收三百圓 小資本で地方でもできる…大形商店

販賣員募集

大阪市…關戶製作所 薬をはんくに何用も入るに資本も如何な所でも儲けられる…デシン紗網造製機械

待てば海路の日和
十年目に花が咲く加藤高明さん (上)
貧乏藩士の二男で廿二歳で大學卒業
三十七歳で全權大使

若輩士、既に落つべくして而も機運が落ち掛つた藩柿が遂に落て來た。即ち『熱』然たる憲政會總裁加藤高明子は九日愈々大命を拜受して組閣に着手したのである。憲政會の喜びは然る事ながら夫れにも増して首相の榮冠を擔つた加藤高明子の胸裏は抑如何ばかりであらう。顧みれば若き十年間分逆境に隱忍して來たと我も思ひ人も稱する處であらうが、其苦節も、隱忍も、何れかと云へば總裁としては左樣であつたが、加藤子自身としては寧ろ其立身出世が餘る順調で、或る時代の如きは寧てトン／＼拍子に進んだとも見られる

×　×　×

加藤子は尾州名古屋の藩士で身分の低い代官服部重文氏の二男坊に生れ幼名を總吉と云つた七歳の春假り遣くたい伏見町の加藤武兵衛氏に懇望されて其養子となつたが、貰はれて行つた三歳目の秋養父武兵衛氏が病氣で死亡し同時に養母も居なくなつて仕舞ひ、未だ幼かつた總吉は非常に口喧しい祖母の下で苦勞して居たが、軈て藩の學校へ入り明治六年の三月總吉は十四歳で之を卒業し東京へ出て神田の共立學舍や外國語學校に學び十六歳の時英語も可成り出來たので開成所の豫科に入り二年後に本科法學部に進んだが此開成所が帝國大學となり明治十四年の七月總吉は二十二歳で大學を卒業した

當時大學を優等で卒業すると政府が官費で洋行させて呉れたので總吉も夫れを目當に勉強したが偶然にも優等で卒業すると、其年から官費洋行の制度が廢止になつたので非常に落膽し、同じ優等卒業の松崎藏之助、合川正道の二人と共に大學總長加藤弘之や時の專門學務局長濱尾新に運動して見たが遂に洋行は出來ず桑川町の下宿の二階で悶々し切つて居た

×　×　×

處へ飛び込んで來たのが先輩の千頭清臣で、岩崎彌太郎の三菱に入れば直ぐ洋行は出來まいがその中に機會を作つてやると云ふからと、斯う勸められて、總吉は遂々三菱へ入る氣になつた。今直ぐ洋行出來なくても、何時か洋行させて呉れるなら入社しやうと云ふのが總吉の腹だつた

細雨降りしきる中に
特命檢閲使の閲兵
喨々たる喇叭南山に谺し
陸軍禮砲殷々と轟く

第一特命檢閲使福田雅太郎大將以下隨員十二名は滿鐵慶の特別車で九日午前七時四十七分京城驛着列車で到着した

一行は八日午後六時三十分連絡船で釜山着朝鮮軍司令部よりは高級副官中村中佐大田憲兵隊長三原少佐出迎へ棧橋には慶南知事村山警察部長小西府尹、穗積稅關長其他官民多數の出迎へを受け釜山驛長の案內でステーションホテルに入り少憩の中釜山官民に對し會釋し午後八時在鄉軍人團、府有志約三百名の見送りを受け京城へ向つた途中主要驛では地方官民代表の送迎を受け在鄉軍人の各驛プラットホームに整列して敬禮を受けた

京城驛頭第二プラットホームには勅任官以上總督府各局部長、李王殿下御使、總督代理松村秘書官、政務總監代理、中村庶務課長、時實知事等文武官整列し第二ホームには上長官以上在鄉軍人分會長等づらりと堵列して一行を待つ、やがて午前七時四十五分檢閲使を乘せた列車が入構し龍山驛まで出迎へた菅野第二十師團長と共に福田大將の姿がホームに現はるや龍山野砲第二十六聯隊より打出す十九發の陸軍禮砲第一發が鳴り渡つた菊池軍司令官、菅野中將李王殿下御使の間に儀禮應答の後隨員の前を各驛通過して第二プラットホームより貴賓室に入つた驛前に倉田大尉の指揮する儀仗騎兵一ケ小隊の勇壯たる喇叭の音は細雨降りしきる驛頭に響き渡る斯くて一行は愈々馬に騎り憲兵下士先導、儀仗騎兵一ケ小隊を先登とし、福田大將、菅野二十師團長以下高級副官、隨員儀仗騎兵一ケ小隊那須憲兵司令官、小山京城憲兵隊長、後衞下士騎兵一と云ふ隊式に依り細雨降しきる中を嚴々として南大門通りに向ふ驛前より南大門に向つた左側には步兵第七十八聯隊長櫻井大佐の指揮する二ケ大隊の將卒堵列し其左に在鄉軍人及各分會員整列した龍山驛から大漢門前に到り此處にて檢閲使一行は自動車二臺に分乘し、前後の儀仗騎兵は步武堂々として黃金町より永樂町に出で宿舍なる巴城館に入る、騎兵の敬禮を受け一先づ休憩室に入る隨員の顏觸れは左の通り

第一特命檢閲使　陸軍大將　福田雅太郎
同隨員　同中將　渡邊寿
同　步兵大佐　瀬川章友
同　中佐　大須賀三太郎
同　砲兵中佐　大串敬吉
同　河村恭輔
同　二等軍醫正　藤井一
同　騎兵少佐　稻葉四郎
同　工兵少佐　橋山正雄
同　步兵少佐　植賀忠治
同　總水乾
同　三等主計正　矢部潤二
同　三等軍醫正　高木小三郎

特命檢閲使入城
龍山師團閲兵中の福田大將

農場主を相手とつて
土地返還損害賠償の訴訟

府內蛤洞二七番地李惠(?)元は龍田農場主を代理人として全北群山の大地主大倉喜八郎氏を相手取り昨年六月頃京城地方法院に十一萬圓の土地返還損害賠償の訴訟を起し目下係爭中であるがその理由は大倉氏の所有に係る高陽郡延禧面及恩平面の土地十六萬三千七百十一坪を去る大正八年に原告人が買受けることになり初めに手付金として五萬圓を被告人に渡し更に其後二回に亘り支拂その都度右土地を登記に應じて權利を讓渡する契約であつたのを被告人が之を履行しないので當初の賣買契約とは反して居るから契約を破棄し損害金を加算して十一萬圓の訴訟を提起したものである十日は同院で更に證人調べがある筈

偕行社で
伺候式

檢閲使は午前十一時再び宿舍を出發し龍山陸軍偕行社に向ひ上長官以上に對し勅諭傳達式を行ひ在鄉軍人分會長、知事、高等法院長、檢事長、覆審法院長等に同樣伺候式を行ひ偕行社に於て晝食し午後は總督官邸、軍司令官邸、戰蹟等を訪問した

發疹チブス
頭を擡ぐ
八日に七名發生

昨年來熄んで居た發疹チブスが八日突然一時に七名發生した。三阪通百九十九番地白應洙(?)と外に同家族三名竹添町三丁目十一番地李聖三(?)及び其二女李令順(?)と鍾路警察管內の八判洞百三十三番地李明玉(?)と都合七名が罹病したのである此內三阪通りも竹添町も共に龍山署管內であるから龍山署では防疫の爲大騷ぎをして居る

滋野男が涙を浮べて
ド大尉と接吻
城東練兵場の歡迎會

大阪城東練兵場に着陸したドアジー大尉は歡迎の人々と堅い握手を交して天幕張りの歡迎場へ足を運んだ其人混の中にフランス飛行大尉の略服姿の滋野男爵を見つけたドアジー大尉は直に歩み寄り兩方相擁し滋野男は感激の涙を浮べて大尉の日に燒けた兩頰に接吻をして淚を拭つたのは見る者をして感激せしむる場景であつた

密雲に惱みつゝ朝鮮海峽を突破
夢の樣な氣がする―とド大尉感想を語る

ド大尉は語る『本國出發以來幾多の危險に遭遇しながら漸くこゝに到着したことは實に夢の樣な氣がする若し上海であの椿事がなかつたならば或はもう少し早く大阪に着き得たと思ふ太邱から廣く日本に向けて飛躍しながら引き返したのは機體が充分でないのと天候が惡かつた爲で八日はやはり蔚山沖で密雲に邪魔があつたので飛行を禁止されたけれども嚴寒の上を通つて飛ぶ島を通過しなければならなかつた廣島から大阪迄は强い風は無く背に風を受け非常に樂に飛行が出來た(大阪電報)

東京に向ふ

飛機は九日午前八時九分大阪城東練兵場を離陸し所澤に向つた所澤には午前十一時到着の豫定である(大阪電報)

所澤到着

大阪を午前八時三十五分出發した飛行機は同十一時五分無事所澤に到着した(所澤電報)

床屋さんの試驗
今度落第すると開業できぬ

第三回理髮營業試驗は七月中旬施行されるが今回も普通受驗者と無資格者の試驗と二種で普通受驗者は筆記と口述無資格者は口述のみで兩方とも必要に應じて實地試驗をする事がある無資格者は文盲と云ふ無資格者の試驗は前回の受驗者も今回受驗者の中には受驗者が居るので今回からは全部普通試驗を受けねばならぬ事になるのである今回不合格になると八月一日から合格者が居らない店舖は營業が出來ない事になるので受驗期限の六月三十日迄に詳細は道衞生課に照會すればよい

妓生を囮に
二千圓捲上ぐ

府內松峴洞五九李相國(二七)の家が大正二年十月に結婚した一男一女を擧げたが妻の延は生來の浮氣者で昨年秋頃から東一島七七三の關鍵と言ふ男と姦通して懷姙を重ねたるのを知つた夫は大に怒り妻を離別して姦夫姦婦を相手取つて告訴した此二人は姦通罪として京城地方法院檢事局で取調べ中であつたが起訴され九日同院佐藤判事係で公判が開かれた

府內冠洞五九李某(二〇)は不逞の者で其筋の注意人物であるが最近府內松峴洞五九李相國(二〇)の家へ出入りし同人が少しく低能であるのを奇貨とし同人より金を捲きあげんものと自己の情婦なる府內清進洞一二〇大正館妓生沈梅香(二七)に之を含めた上李に之れを取り持つことになつたので同人は實父の金二千圓を持ち出し散々遊興ぎをやり又擬預金額を盜みて遊興へ既に五百圓程費消したるを實父が知り警察署に保護を願出たので同署では目下三名を連れ來り取調べ中

産後の女
電車で重傷

住所不定無職金姓某(二七)と云ふ犯罪は强盜殺傷、竊盜、賭博等にわたり餘罪頗る多い見込で目下餘罪で嚴重取調べ中

九日朝六時廿分東大門發龍山行き電車八七號(運轉手一五六號車掌九七號)が蓮池洞一四二番地先を進行中突然一婦人が線路を横斷せんとして同電車に觸れ右足の關節に瀕過傷右腹部に打撲傷を受けたので醫師急手當を施し目下自宅で治療中だが被害者は蓮池洞一三三番地李興の妻李松鶴(二七)と云ひ産後間無く三日を經過したばかりなので生命を氣遣はれて居る

米國の製品は
薩張り賣れぬ
貴金屬商は大狼狽

反米熱は日毎に高潮し全國各地に於て國民大會が開催されるとゝもに亞米利加品不買同盟の聲が盛んに唱道されるに至つたが大阪市內の貴金屬店で米國品の賣行きを聞くと時計は亞米利加のウォルサムが最優等品とされてゐたのが反米熱の勃興と同時に反動的に時計の賣行きに反響して昨今は殆ど瑞西製品に乘替へて來た傾向が濃厚になつたので米國製品を取扱ふ大商店では將來の計畫につき腐心しつゝある(大阪電報)

米國製の映畫は
斷然上演せぬ事
各映畫會社の總會で決議

最近排米氣分漸次濃厚となれる折柄米國映畫排斥の聲が高まれる爲め各會社は八日總會に總會を開き、米國映畫の買入又は借入をなさぬ事
一、米國映畫を上演させぬ事
右決議をなし七月一日より關東一帶に於て實施し尙大阪に開かれる關西聯合協會にも贊成を求める筈であるが未だ木活動寫眞館には徹底する事であるが本月末迄に南館木館も一緒に應ずると

邦人役夫
射殺さる
央土下流にて

役夫松寶館二郎は七日午後九時四十分楚山郡央土面在廳下流約三十町の地點に於て同地潛伏中の匪賊に發見せられ射殺せられた

郵便夫に
麥稈帽
此夏から使用

全鮮各郵便局所に配屬せる郵便遞送人及び集配人は約五千人の多きに達して居るが之等遞送集配人は道路側や自動車其他の便側又は水路側にて次から次へと連絡を採つて勤務した時間に制限されて働くのであるが特に盛夏の際に於ける勞苦は同情に値するものがある遞信局では遞送集配人の優遇と一は能率向上の見地から夏季中麥稈帽を使用せしむる事とし差向き本年度は全鮮主要郵便局で試驗的に着用せしむる事に內定し目下調製を急いで居る

財界の紊亂に
檢事局大活動
關係方面に手を伸ばす

財界紊亂の關係者に就き七日突如活動を開始し東洋其他の關係方面に手を伸ばした京城地方法院檢事局の活動は目下何れの捜査事件は嚴重に秘密に付され取調べを急いで居たが九日同院檢事局で警察に於ける大阪事件の關係方面に手を伸ばしてゐる何れも時日を豫想し、一日下取調べ中だから、どうなるか判らないが兎角かうした事件は證據を擧げることが仲々困難なことであるだけに取調べも容易でない、作許に依つて援動したのではないが近來同方面が著しく紊亂して居ることは事實であるとて關係方面の警察は警戒して居る事から內密に調査して居たが其他に關しては一切口を緘して語らなかつた

憤死青年
國民葬
名士百餘名會葬

駐米大使館に憤死した無名の烈士に對する國民葬は八日午前十時增上寺で執行され來會者は頭山滿、內田良平、小川平吉、松田源治、佐々木安五郎、高木益太郎氏等各方面の名士百餘名同志の附保四十餘名盛大に行はれた(東京電報)

獎忠壇に
運動器具
を設備する

府土木課では獎忠壇公園に運動器具の設備のないことを遺憾として居たが此程同公園南東の適當の位置を選定し鐵棒大小二個、ブランコ大小二個、吊環大小二個を設備することに決定し不日着手する

多田會社員の夫婦
不逞鮮人團に殺害さる
賊團は初め留守宅を襲うて妻を銃殺し
更に作業場に勤務中の夫を殺害

【九日警務局着電】八日午前零時より二時迄の間に平北昌城郡管下碧潼面碧洞內蛟竜(?)坐外三戶に支那兵服類似の衣類を着し長銃及拳銃を攜帶せる二十餘名の不逞團は鴨綠江岸より侵入し來り金百三十圓を强奪し又同面に宿泊中の鉄州多田合資會社員玉木滿の留守宅に侵入し留守居の妻を殺害して金品の提供を迫つたが遂に拳銃を以て射殺しため更に作業場に勤務中の同社員を襲ひ同人を殺害し更に同社の作業場を襲ひ同社員を殺害して金品を掠奪し逃走したものである

別報　龍田多田合資會社員の妻女を銃殺せる賊は更に同日午前八時同洞中館に現れ鉄州多田合資會社員玉木作業場に押寄せ社員玉木滿を襲撃し事務室にありたる時計雑品を掠奪し渡邊遁走したので目下追撃中であるが多田會社員は夫妻とも殺害されたものである

不義の男女
姦通罪で起訴

府內冠洞一二二鄭氏其他の關係方面に手を

某國領事の
奇怪なる事實
當局大活動開始

七日神奈川縣知事から內務大臣宛に報告し取締を命じ絶對秘密裡に大活動を開始した探偵によると某は日某國領事が一味と各官廳政府の會社に付き關與後の日米貿易に關する事件がある當局は直に之を取締り徹底的に關係者及び民間の各方面に亘り憲兵司令部官に詳細報告した(東京電報)

拳銃窃盜の賊
格鬪の末捕はる

二日府內西四軒町一七四番地の作方に忍び込みコールト式拳銃一挺彈丸百發外數點(價格不詳)を窃取し逃走せる犯人に就ては鍾路署で嚴探中のところ八日午後一時頃東大門外路上に徘徊中の鍾路署小林刑事部長等と格鬪の末逮捕せられたが此奴は京畿道驪州郡生れ目下取調べ中

在米邦人の憂懼
舞踏會の壯漢闖入事件で

【桑港八日發電】帝國ホテルのダンス會に大行會の闖入事件は米國人の憤慨をかひ在米邦人は憂懼の餘り該行禁止の請願を日本政府に爲して居るが日米國交上憂慮すべきなるのは在米邦人であつて彼等は公平なる裁判を要求するが該行は大事を誤るものであると見做してゐる向もあれ近く請願書を提出するであらう

帝國ホテル
舞踊禁止

大行社の壯漢に暴れ込まれた帝國ホテルでは內外人を問はず今後一切ダンスを禁止する事となつた

殺人狂脫走

過般大阪府病院を脫走して市民を驚かした殺人狂森原熊太郎(三)は八日午前二時半又復監禁人の隙を窺ひ保護室の錠前を破壞して脫走行方を晦ました所轄署及府警察部では非常線を張つて搜査してゐるが未だ逮捕されない(大阪電報)

南大門校行動會

南大門小學校では醫師の健康增進を圖る爲め毎月各種競技を含む行動會を開催してあるが十日午前九時から同校庭で兒童の運動會各種競技等に亘る運動を行ふと

選擧違反頻出

千六百三十票…縣俗の得票二千五百…ので投票人自五千三百五十人の…氏は二千八百五十七票で當選者…した(廣島電報)
▲岡山縣第七區選…

刑務所で

…七…〔…〕…なつて事…に引致…られた…が三人は…として…

公債株式
東株・一般公債及一般社債引受
短期取引開始
○本日より短期取引が東京市場で開始されます、其建株は
新東株
新鐘紡株
です
○弊店は御客樣の最も御便宜な方法で御取扱致しますから御注文を願ひます
○短期取引に關する一切の説明は詳細な案内を御申込次第御呈致します
○短期の説明書営業案內其他資料御呈
東京市日本橋區坂本町五
遠山芳三商店

肺病全治御禮
私事二年前より肺病に罹り多くの家族をかゝへ全く途方に暮れて居りました折柄落市大雲寺町明石政五郎樣が肺患にて頭も上らぬ重態なりしが筑前太宰府町赤光恩次郎先生御秘藥の結核秘藥にて助かりし故私にもとの御勸めにて直ちに二ケ月間服用見事に全治し一同の喜び譬へん方なく就ては私同樣同病にて惱む人々にお知らせしたならばどんなにか喜び過しの方々へかゝる秘藥を御知らせ致度兹に御通知を兼ね御禮申述べます。
岡山市門田中町八一八番地
佐々木くみ子

日立モートル
京城富田商會

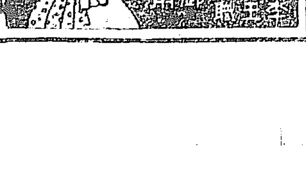
金牌受領

南滿鐵道指定品
關東廳遞信局指定品
日本乾電池
特許
東京工業株式會社

輪島漆器販賣
本店石川縣輪島町
久保田商店
出張所京城旭町三ノ一三

標準時計
時の記念
特價均一大賣出
六月九日ヨリ一週間
奉仕デー
京城村木時計店
電本局四七一番

廿割の大利益ある
金もうけ
僅か五圓か拾圓の小資本で其日から資金の二十倍位利益ある確實の新發明の化學的事業で活動次第直ぐ成功出來る。何れの土地何人でも本業又は副業に適す、但し山師的にあらず非常に有望なる永久的實業なり。御希望の方は今直ぐハガキで御申込次第詳細説明書進呈す
東京市下谷區入谷町七八番
玉成社事業部



總督府御用

忘れられた 兼二浦多年の懸案
工業學校はどうなる？

兼二浦多年の懸案の一つたる工業學校設置に關しては[illegible]に迫られたると、市民の要求を加ふるに設立條件を具備せるを[illegible]に入り自然的要望の[illegible]り各種の手段により[illegible]年度に於て[illegible]多少困難なる或種の解決方法を見出すに至るを以て遂に此が實現の機運に到るべく[illegible]に更に商議局[illegible]其他の[illegible]目的に達へながら未だ[illegible]に關し市民[illegible]きにあらず此際官民一致[illegible]を達成し得らるゝ[illegible]目的の[illegible]しなければならぬ[illegible]努力して居る

小麥乾燥調製

[illegible]

城津の諸問題
新原局長に陳情

[illegible]

仁川近海漁況

【仁川】五月中仁川近海に於ける[illegible]僅は著しく減少し昨年同期に比し一千五百餘圓を減じたと試みに同社に於ける五月中の取扱高を見るに總額三萬九百二十一圓此金額二萬五千四百二圓である其主なる種類を擧ぐれば次の通り
鯛六千二百七十圓、石首魚四千八百圓、鮸四千百八十圓、[illegible]二千百六十圓等で仕向先は京城四割、地方二割、仁川四割

全南麥作狀況

【光州】十三年度全羅南道の麥作は生育狀況濟州島の一部を除くの外各郡共好良にして本年度收穫豫想[illegible]

平壤組合銀行帳尻

【平壤】平壤組合銀行五月末帳尻に於ける預金總額[illegible]

	貸出	預金
朝鮮銀行	五、〇五九、一二七	八〇一、三五六
殖産銀行	六、五六三、五九〇	一、三三三、九六二
安田銀行	一、〇四六、七四〇	九二四、〇四五
漢城銀行	一、〇四三、〇五四	九六九、四六九
[illegible]	六〇四、〇三六	五五五、四四三
大同銀行	三、三一九、三六九	一、〇六六、九七五

四百五十二圓の增加である此れを各銀行別に擧げると左の通りである

乗氣のしない 公職者聯合會
但し平壤の公職者

【平壤】來る十五十六の兩日京城に於て開催される全鮮公職者聯合會の出席議員に對し平壤の各公職者は商業會議所の意嚮でも日午後三時半から非職者に於て協議したが出席者は僅かに十六名にして府協議會員及商業會議所議員は出席する必要を認めないから個人的に出席する者のみ出席せる事となり學校組合議員は當日高等女學校に於て各學校組合合議の學校組合議員を一應として學校組合議員なる結果協議があるから出席を一應相談して出席が[illegible]なつた結果外の公職者も出席がしてゐない模樣である

群山商議選擧委員

【群山】群山商業會議所では來る十一日施行の評議員改選に付き選擧委員を左の通り決定した
佐藤政次郎氏▲朝鮮銀行群山支店井上清氏

關釜連絡船は 何故よく缺航する？
船底が淺いので風波に弱いから 景福丸に新設備を施す

【釜山】關釜連絡船が缺航、遲延しがちになつてから缺航が多くなつたと云ふの兎角の取沙汰せられて居るが之は船底が淺い爲め少しも風浪である樣な場合は動搖が甚だしく波浪するの[illegible]もあつた時は不測の大事を惹起する事あると云ふ事の理由があるので當局に於ても大事を取る爲めに自然缺航回數が多い事になるので此の點は遺憾とした處であつたが此の點を除く爲め八月二十八日船渠入りをする景福丸に對し船體動搖防止機を裝置する事に決定したとの事で此の動搖防止機を備へ置けたからと云つて果して動搖を防止するか否かは試航した上でなければ判然しないが豫期の如き效果を得ずとするも多少の緩和は出來る事になるであろうと

時の宣傳
各地の宣傳方法

群山　十日時の記念日に當り群山府に於ては左の方法により宣傳に努め記念日を大に宣傳する事
一、十日正午色モール小國旗、時の記念の圖面等を以て飾り立てたる二臺の自動車に府廳、警察の各職員及新聞記者等分乘せしめ樂隊を先頭とし市内一周宣傳ビラを撒布する事
一、市内各工場、寺院、碇泊の汽船は府の午砲を合圖に一齊に汽笛及鐘を鳴らし三分間繼續する事

一、同各戸の掛時計を三分間鳴らす事（群山）

全州　全州の時の記念日の宣傳方法を聞くに道の献金等が主で
一、自動車數臺で宣傳ビラ數千枚を撒布する事
二、各官公署學校に於て時間に關する講演會を開催する事
三、正午郵便局前の十字路に大國旗を揭揚する事
四、正午五分前後一發宛正午に一發都合三發の煙火を打揚ぐる事
五、正午各寺院の梵鐘を一齊に打鳴らす事
六、警察署は正午空砲を發する事
七、各時計店頭に正確なる時間を示したる大時計を掲ぐる事
八、午後正七時一齊に電燈を點燈の事（全州）

農業機械講習會

【釜山】東萊鑛業協議會主催の下に五日より七日迄東萊郡廳會議室に於て各種農業機械講習會を開催した、出席者は東萊、金海、梁山、機張[illegible]各郡の技手、技術員等約二百名にて大塚春日郡[illegible]の挨拶及講演あり次で[illegible]農具に就ての講演、[illegible]式會社西島製作所技師は『西島式鑿岩ポンプ』三菱商事株式會社小林技師は『鑿山式鑿岩機』に就て講話をなし講習生に多大の感動を與へ終了した

光州高女建築

【光州】光州高等女學校建築に就ては豫て寄附金募集中の處同寄附金額が一萬圓に達したので今回本府へ認可申請中の處之が認可あり次第一萬二千圓の預金を起し東門外の三千坪の敷地に建築工費一萬八千圓にて二階建（五教室）を建設する

木浦地方旱魃
野菜物は殆んど枯死せんとす 一週間以内に降雨が無いと大打擊

【木浦】去月二十四日に僅か三ミリの降雨があつて以來木浦地方は連日の晴天で農作物は一般に非常な影響を蒙つて居る就中野菜類は殆ど枯死せんばかりで一向發育せず苗代も所によりては水不足を訴へ麥作は最早大なる被害はないが稻作は挿秧後生育良好であつたが今後一週間も此儘續くと非常な打擊である尤も木浦の水道は昨年貯水池の堤防を增高した爲滿水したので前年の昨今に比し水量非常に多く當分は大丈夫である

木浦手形交換高

木浦手形交換所五月中の手形交換高は枚數三千三百五十二枚金額百五十七萬九千五百十二圓にして一月以降の累計は枚數一萬六千四百[illegible]金額八百五十二萬七千四百二十一圓に達したが同月末の組合銀行別現在高は預金三百十九萬八千四百六十八圓貸出金二百六十八萬三千五百四十一圓金殘高二十九萬四千七百六十一圓であると

種苗場視察デー
光州種苗場の試み

【光州】全羅南道種苗場では今回種苗場視察デーと云ふものを五日六日の兩日に亘り開催した處地元の光州は素より和順、寶城、潭陽、羅州、長城、務安の各郡より續々來場者ありしを以て一日延期七日も開催したるに參觀人千數百人に上りたるが彼等の感想を聞くに斯かる施設のありしとは夢にも思はざりし事で種々なる施設を見聞を聞き大に滿足せる風で農村産業上大に裨益する處があつた模樣で斯かる催しは度々ありたきものであるが當局でも今回の好成績により今秋も亦開催するとの事

大田署の犯罪件數

【大田】大田警察署管内に於ける最近の犯罪件數を聞くに十二年度中の取扱は總數九百四十一件で一日平均三件弱であつて前年度に比較すると四件の減少であるが近年は傷害恐喝或は賭博に依る種々の犯罪は減少で增加しつゝあるは比較的詐欺、橫領、文書僞造等に屬する智能犯である十一、二年度の犯罪件數を對照すれば左の如し

	十一年度	十二年度
毀棄	四二件	一一件
脅迫	八	五
傷害	一一四	五四
強盜	六	五
竊盜	二八七	三五七
詐欺	一七〇	一九一
橫領	七七	一一〇
文書僞造	一八	二五

米商組合信託總會

【新義州】新義州米穀商組合及び同穀物信託會社では前後して此程重役會を開き今期總會附議の決算に就き協議且今後の營業方針に關し意見の交換をなしたが組合は總會を十五日午前十時[illegible]

元山の米豆檢査高

【元山】五月中に於ける元山米豆檢査所取扱ひの大豆檢査總額は四千四百二十叺で此內不合格二百二十九叺（合格步合九十四、五％）である、又白米の檢査總額は千六百十九叺で此內不合格百九叺（合格步合九十三％）であるが玄米は總額七百卅一叺全部の合格となつた

鞍替はしたが什麼も 香ばしくない例の瀛動車
唯申譯的に極少數の客を乘せて＝但し嚴冬期には必要

【新義州】京仁から安義に移轉し來り一日から開始した安義間瀛動車は日に十四回の往復を爲してゐるが乘客は豫想より甚だ少く甚だしきは一車に二三人と云ふ慘めさである、これは實施方法が十分でないので營業時間表が徹底されてゐないのと新義州側に

途中停留所が 無い爲めに乘客がこれに依るよりも步行する方が便利と云ふ關係から斯ふした不成績を來したものと豫想されるが[illegible]

所の如きは安東縣[illegible]來てゐるが新義州[illegible]られ[illegible]時は[illegible]に添ふて[illegible]ある[illegible]府の中間の[illegible]の人々はわざく[illegible]無くは[illegible]が出來ない、[illegible]半分は[illegible]

又安い拾ひ俥 も出來るのに[illegible]と云ふ見地から[illegible]

停留所を設け る事を主張した、これは營業の如く缺くべからざる緊要問題である然るに當局は何んな返事をしたか[illegible]なると未だに此の中間停留所設置を決行しやうとしない、だから乘車したやうに相變らずテク付く人や高い俥に乘る人は減少せず瀛動車は[illegible]の事業[illegible]して居るのに[illegible]

不正仲買人告發

【大邱】大邱警察署にては不正仲買業者を取締る爲め六日午後府內一切の商仲買人に就て不正行爲の有無を嚴重調査したるに左の如き違反者二十二人を發見し內告發したるもの十四名の多きに達した
一、不正なる衡器を使用し不正利得を爲しつゝあるもの二件
二、衡器の風袋重量を故意に表示數量より過減して量目を欺き不正利得を爲しつゝあるもの二件
三、取扱場所を濫りに變更せるもの九件
四、取扱場所の設備不完全なるもの二件
五、指出の場所に於て取扱を爲さず地方に主張して購入せるもの二件等であつた

愈々開設した 江景穀物市場
八日盛大なる開場祝賀式擧行

【江景】昨年十月頃から八百餘名の發起を以て組織した江景穀物市場の設立は多年の懸案であつたが江景米穀商組合が[illegible]を得て居た穀物市場は市民の期待を担ひつゝあつた江景米穀商組合長森田奉吉氏の開會の辭あり次で京畿道理事の經過報告あり次で祝辭、祝電[illegible]ありて式を終り[illegible]

全州莨賣上高

【全州】全州專賣局出張所管內の五月中に於ける煙草の賣上額は二萬二百五十四圓で昨年同月に比し一萬[illegible]

光州分會銃器購入

【光州】光州在郷軍人分會では滿ぐる大會に於ての決議に基き銃器購入方交涉中であつたが三十八年式步兵銃三十挺今回到着したるを以て將來其の保管方法につき協議の結果[illegible]

一家六人救はる
大方同情者の爲めに

【大邱】去る五月二十六日の本紙に掲載した『聞くも哀れな人生の悲劇』と題する記事伊藤ナカの一家に對して寄せられた義捐の同情は[illegible]

道路擴張反對大會

【大邱】大邱府廳前十二間道路に接する八間道路を十二間道路に擴張せんとする計畫に對し[illegible]（江景にて伊藤特派員）

木浦成美會總會

木浦成美會は七日午後[illegible]

衡平社平壤支社

京城衡平社革新同盟總本部の張志弼外二名は衡平運動の爲め黃海道平安南北道に亘つて遊說中であつたがこれが動機となり五日平壤に衡平社平壤支社を創設し創立總會を開催したが約三十名の出席者は何れも熱狂を振ひ解散した（平壤）

金剛山視察團

[illegible]

南浦春季庭球大會
優勝旗は商工會社へ

【鎭南浦】鎭南浦庭球協會主催の春季庭球大會は豫報の如く八日（日曜）午前九時から體協コートに於て開催

富田金 中村與	○	二太田穩中
李 堀三		○寺本山岡 平島神崎

水原聯合庭球大會
來る十五日開催
水原庭球俱樂部主催 本社水原支局の後援

【水原】水原庭球俱樂部は本社支局後援の下に來る十五日午前九時より水原公立小學校コートに於て[illegible]

木浦庭球リーグ戰

【木浦】木浦庭球協會主催の第一回庭球リーグ戰は八日午前九時から府廳下のコートに於て開催參加選手四十組に達し非常な盛會であつた

京都の朝鮮館を 清津へ
讓り受けん計畫

【清津】今春京都で開催された博覽會の跡に讓はれたる京都朝鮮館の建物をソックリ其儘今秋開催すべき清津に於ける咸北共進會建物として讓り受けんとする計畫あり[illegible]事交涉に[illegible]價格其他につき具體的打合せを行ふこととなつたと

教育研究會

[illegible]

浦項音樂會

浦項公立普通學校音樂部主催の音樂會を七日午後八時より迎日座で開催した此の催しは浦項最初の試みであつたので頗る盛況であつた第一部プログラム合奏フラデアボロ大序曲（マンドリンオーケストラ）[illegible]ピアノ、ヴァイオリン、ハー[illegible]

天然痘猖獗

【安東縣】正月早々から流行し始めた安東の天然痘は其後益々猖獗を極め本月に入つてから既に八名の新患者を出し目下十四名の多數に上り昨日二三名の患者續出し一般に大恐慌を來して居る、安東[illegible]

手形交換減少

京城手形交換所二日より七日迄の一週間の交換高は[illegible]

小切手	[illegible]	[illegible]
送金爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府預金小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替證書	[illegible]	[illegible]
公債々券同利札	[illegible]	[illegible]
雜證票	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

平壤署劍柔猛練習

【平壤】平壤警察署武道部にては從來劍道は[illegible]

咸興より

◇咸南の奥地甲山地方では去月末より[illegible]發芽期にある農作物には[illegible]

地方人事

△鹿兒島縣主催滿鮮視察團本部第六師團軍隊慰問團一行七十二名十日午後來安同夜は當地縣人會の晩餐會に臨み翌十一日朝南行の筈（安東縣）
△岐阜縣主催滿鮮視察團一行二十六名金田少將を團長に十五日午後七時過安奉天へ（同）
△關東軍經理部長 安東驛經理檢査の爲十九日來安の筈（同）
△白川關東軍司令官 七日午前七時過安奉天へ（安東縣）
△駐日佛國大使ゾーマール海軍少佐七日朝通過東京へ（安東縣）
△松平技師（採木公司）七日馬子溝より事務打合せの爲來安（同）
△西條安東領事 出張中の處六日歸任（同）

月虎・猿票
かとりせんかう
のみとりこ
營業所
大阪市南區 內外除蟲菊株式會社

肉體の淨化　精神の美化
發賣元 東京神田區花房町 山崎帝國堂

寫眞機械 材料一式
山崎寫眞機店

織金網 龜甲捻金網 ふるい一式
各種製造販賣
國分金網商店

日製食卓塩
發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村嘉 赤若本店 元山 小山商店 清津 鈴鋼商店

特價提供
製造所 滋賀縣能登川
國產近江蚊帳
（定價表御入用の御方は御申越被下度候）

新築落成記念文藝（一）

短歌　尾上柴舟選

一等（賞 選者肉筆半折）　京城櫻井町一の一三六石井方　栗田口秋水

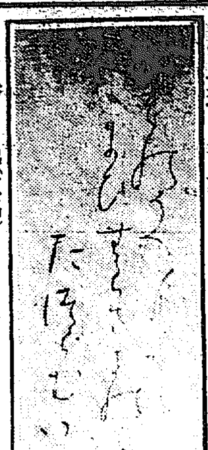
堰き止めて水車へ送る水の蒿滿々として月夜なりけり（京元線にて）

二等（賞 選者肉筆色紙）　京城旭町一の七六　松永貞

藻の影に魚はひそみて動かねどつばらに見れば鰭ふれりかそか

三等（賞 選者肉筆短冊）　大邱東本町十三竹下方　勝川白明

故里の春を思ふも紫の桐の花咲く五月來れば



尾上柴舟氏筆　まちのうへににひむらさきのかけなけてたつらむいへをおもふゆたけさ（八郎）

秀逸（五名）

龍山滿鐵社宅七六の四　宮内健九郎

水盤のみづの光のゆらゆらと壁にをどりて暖かき朝

京城昌信洞四五六　熊瀬榮

あかつきの風に動ける窓の中にほのかに白し櫻の花け

京城旭町二の七五雑波方　菅野美登里

逝へばまたよみがへり來む戀心恐れつゝ人を忘れかねつも

京城本町三の八四　寺田光春

立ち枯れて風にゆれ居る屋根の葶その上の空に凧あがりをり

龍山歩七九將校官舍甲斐厚方　葛木梓

遠山の松のみどりにみとれゐてつつじの花をつひむしりけり

選外佳作

◇村上蔀威（京城）　ひとり行く夜更けの街のそこここに戸締りの音淋しく聞ゆ

◇澤輝子（京城）　部かわく片岡原の桐の花咲き傑ちゐる夏ちかみかも

◇栗田口秋水（京城）　何一つ答へ得べけむ斯く思ひにはかに我れの生ひ立ち悲し

◇小野賢太郎（山形縣）　夕かけて波はいよいよつのりたり我一人きてなげくべき海

◇勝川白明（大邱）　潤の深くしみたる黒土に落ち散らばれる桐の花けも

◇熊瀬榮（京城）　風吹けど若葉はいまだ音立てずなよなよとりて揺るゝ明るさ

◇荻生露（大邱）　花咲ける桐の梢に四つ五つ鵲ぞ居る近き巣立てで
庭木高く眠くひていつか子を生ししこの鵲のうからはしたし
若葉さす庭の木むらの下蔭にひねもす遊ぶかさゝぎの子ら

◇河原崎燎星（京城）　さみどりのところどころにさくらんぼ圓紅に熟れて悶ら光れり
ゆつなつのみどりをぐらき杜なかにきつゝきのゐて音たてるあり
夕靄の空をうつしてなごむ沼水すましみなまひめぐをり

◇感瀬愛子（京城）　初夏の夜の灯になまめきてバナナむく手のルビーは光る

◇美原幹夫（京城）　さみどりの丘に佇み何事も思はでしばし眼をつむりけり
雨けれて湯ざし明るき山澗の谷間の若葉に風ひかる見ゆ

◇岡田水里（八幡市）　深山木の小枝に啼ける赤き鳥のなく音よろしみしばらくは立つ
此日頃陽の暖ときに霜除けを解けば小さき草萠えゐたり
曇閉草うすく濕りて落ちゐたり此の寮の渡端の春の暗

◇鶴萬つち子（京城）　心地よき湯浴みの疲れ床におくこの寮の宵すぎと死にたし

降るともなきこの夕雨に紫の木蓮ぬれて遠山けむる

◇工藤和風女（仁川）　川そひの家をかこめる白楊の碧空に吹く芽の輝かし
我が心よみたるごご明けの樹に棲る鳥に嬉しくも鳴く

◇佐竹秀夫（水原）　おぼろなる月のしたびにアカシヤの花のかすかにゆれてかなしと
カタルパの青葉に殘る夕陽に映えつつゆるゝその葉き葉が

◇吉岡宗阿彌（京城）　すくすくと麥の若穗は空に伸び伸びたる果てに浮ける白雲

◇岡本露花（平壤）　水廻しくるくる廻ふは悲しかりひすがら廻ひて涼くも行かず
松を渡る風をさむけみしばらくはパラソルを透きて流るゝ陽もれ日月の浮べる河に見入れる

◇小金丸獨愁（金泉）　夕づく日かげ靜かなる岸をゆくさゝやく波に心ひかれてにをとめの頰のほつかり赤く
洗ひものせむとたたへし水廻に櫻の花のあまた散りたる

◇渕田福男（釜山）　ひたぶるに背戸に寒けく風吹けば

クークとちやほの鳴きやまぬも
汽車の音今しさ絶えて靜もれる五月大野の片田舍驛

◇田中鋼（宜寧）　水瞬白う見えてはるけき鉛日の空の下なる鉛色の海
窓もれて射す陽にすきてヒヤシンスうす葉に揺れて光るらし

◇入部鈴枝（余堤）　めく夜を御かたはらにかしづきて言葉少なに縫ふ母ぞ著かな
子等が吹く麥笛のねのはれやかにふるさとの里は日永くなりぬ

◇柳井みさを（全州）　川ぞひのポプラの若葉さゆらぎて池は靜に暮れそめにけり
鶏の聲微かに聞えすうすうとポプラの纖毛飛び交ふ眞晝

◇岡本ひろし（仁川）　新しい眼鏡をかけて街へ出る灯ともし頃の人の戀しさ
ほつたりと落ちた椿の花を見て泣いたその日の暗いおもひで

◇都留末知二（京城）　青々き落葉松山に添ひつゞく鐵路の白く光れる正午
さんさんと照る陽につやく光りゐて雲は動かず青葉の山に

◇熊瀬榮（京城）　春淺き尾上の松を吹く風のたまさか見えて鷗の白しも

◇菅野美登里（京城）　かひもなき人を守りつつ現身の淋しき愁は遂に語らず

◇寺田光春（京城）　鬱の月ほのかにみゆる山はざま遠桐の花は咲きしづもれり

◇葛木梓（龍山）　緑こきポプラのなかに桐の花うす紫に咲きそめにけり

◇村上蔀威（京城）　海際の淋しき街の夜を行けば眞暗き中に波の音聞ゆ

◇澤輝子（京城）　ふみ下る青草原の草の中苺はあかく實りてあるも

◇小野賢太郎（山形縣）　はらはらと松葉の露の碎け散るまま土を踏みて歩む我かも

◇吉村梢葉（京城）　逢へばとて語ろふ事のなきものを逢はざれば心いとど淋しき

◇福山紫野（京城）　廊接の卓に活けたるヒヤシンス隔てゝ君と語る宵見し

◇内部谷男（宜寧）　こよひまたおとづれて來しやせ犬にめしをわけつつ物言ひて見ぬ
今かゝん故國の病妹の第二時の知らせ待ちつゝ米とぐ夕

◇粟座研二（馬山）　雨あけの朝の麥畑けさやかにおちこちしげし落ち水の音
落水の音もすがしく苗代は雨あけ朝を陽に輝けり

◇山中新太郎（京城）　客さりて座敷はかんと戸をくればしづかにさせり春の夜の月
夕まぐれ高屋にはいれば薄光の闇に卵はましろうまろぶ

◇筑紫しげる（仁川）　見返れば我足跡のかすかにも殘りて潤は離れてゆくかな
澄きはまる線路のそばのこの水田朝の山並み影落しをり

◇上野朋二（八幡市）　茜啼む庭のほとりに馬の炎ずゐる今日はも花發りせり
此夜深日覺めてあれば石炭車連結の音の淋びしく聞こゆ

◇根良桂（京城）　窓にぬる支那の娘のいそはそき息のながれにわらぐ耳の輪

◇丘無花果（京城）　青葉若葉かさなる杜を朝ゆけば夏ときこゆる若人のうた

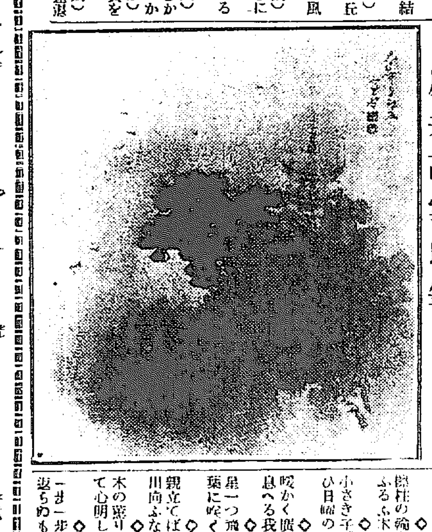
◇田中庄助（平壤）　萬代と動かざるべし撥もて堅め建てたるその新宮は

◇三根竹齋（京城）　反逆の精神おさへて笑まされは世に生きられぬ弱き性かな

◇金光天（京城）　陽にはゆる紅葉の山の巖上にすみて冬となりたり

◇菊田不狂草（鳥致院）　さみどりの雨にしさし溫泉湧く小さき街を消さまよへる

◇今野千代磨（京城）　夕さりの雲の雫に日々太るつらゝ



廣井高雲氏筆

をみつゝ戀とぢにけり

◇龍澤直水（殷栗）　逝く春を惑へどつきぬ寂しさに歌詠み暮す日のつゞくかな

◇西元しげる（黄州）　學校の少女の歌のきこえきて靜かなるかな初夏の日は

◇中島抱平（仁川）　誑もなき我が若き日のあやまちを朝夕悔いて幾年を經し

◇越路野花（新潟縣）　釣垂れし人は黙されて我一人おじ木蔭に文を讀むかな

◇岡部笛朗（京城）　みとり葉の木かげ凉しく靴鳴らし靴鳴らし行く初夏の人

◇武田句呟詩（龍川）　いさゝかの風にもひどくおびえたつ朝鮮馬のあはれなるかも

◇蒔田菊次（錦山）　我叔母とたまたま逢ひて話し合ふここは大方ふるさとのこと

◇小野秋村（仁川）　あかるくも麥の穗なみに日の流れ畑打つ人の影のゆらげる

◇七條松摸（尚州）　夏初のあしたの風に口づけて笑みこぼれたる芍薬あはれ

◇泉草路（龍山）　郊外のポプラ並木に陽は落ちて赤土の丘夕陽映ゆる

◇安忠根（京城）　わが心行く處もなくさすらひの旅にぞ出づる此の夏の朝

◇虎耳草（照川）　白き露降れる丘邊の果樹園はしつとりとして音のなく聞ゆ

◇生熊夏樹（北青）　初夏の雨降るところ棚の森はのにけむりて暮れにけるかも

◇米田天嶺（京城）　つと起きて新聞讀めば新聞のなかしさかな夏の朝明け

◇尾崎しづ子（維基）　山はたの落葉松のさみどりに少女のことくわせる誘さぬ

◇武市百南（咸興）　水吸ひて足らへる小田の土塊のかい壞れては泡を生みつゝ

◇小松屏仙（城津）　ひばり鳴くこゑかほのけき春の村道のかきねにうこぎ摘む少女

◇齋藤よし子（維基）　やまはただのなだらか小草萠ゆる溪ひとところ咲ける櫻草かも

◇松本水影（京城）　物言はず只に眼交はす事のみを惑しと君も思ひたまふや

◇栗野民郎（京城）　今朝よりの霖雨はれたればおしな

へて濡れ色にある外の雨なろかも

◇吉岡忠鉞（龍山）　しさやかに地に咲く花の姿見れば病む胸ぬちのしみじみ嬉しき

◇中山秋草（鴨水）　かりそめの人の戀にはおちじと强く思へど淋しき心

◇岡昇（晉州）　氣紛れな春の小雨の過ぎ行きしそのひとときを山吹の散る

◇弘永露月（鎭南浦）　なまなまと桂のにほひみなぎれる室ぬちに陽は强く映えたり

◇張則民（安東縣）　大悲願穗ての欣求育かるとも旃陀羅の戀叶ふ日やある

◇白井卓郎（京城）　容れらるゝ世にしもあらずすねにすねて誰に思をやらんまされり

◇澤南夢（京城）　雨晴れし山の峽のせせらぎにかたひ等あまた肌洗ひをり

◇梅本菰康（群山）　そこここの工場の汽笛こもごもにひゞきわたりて夜はあけにけり

◇今井迷涙（新義州）　纖詰の卒纖洗ふ紛良のいれものとせりさびしき心

◇木下銀風子（京城）　玉の緒はいま絶えにけりしつかりと母の乳房を握りたるまゝ

◇沼倉宵人（仁川）　降りなづむ雨にさ庭の山さくらをりをり散りて夕さけにけり

◇山邊あけみ（沙里院）　我よりも年幼なくて職を持つ從弟の顏の大人びて見ゆ

◇木內陽梗（京城）　あひみては言はんと思ふし一言を心にひめて默々とをり

◇藏原小夜子（官川）　この日この日わが若き日のくれゆくに狂ひ症に脱き縫のたきかや

◇越路よし子（長湍川）　捨てられし時の心と一條の光の落るといへれさびしさ

◇立川幽翠（端川）　霧こらて前田見えず羅土のくれゆく濡れしこのおもひたかも

◇岩部瑞緑　顏さ出づる前の如き蝶の光みて起きて働く樂しさ

◇大澤晛月（晋州）　日は落ちぬコスモスの花様々に浮けるか如く色競ふ頃

◇隅井樹五路（河東）　咲櫻に着たて、降る雨の香に打し親しすれけり

◇村上士佐男（龍山）　日だまりに一ならび咲ける山つゝじ折りてしもれば山し懐しも

◇白井浩堂（京城）　楊柱の輪みな鳴りて鷺飛びて解塔ふる木枯の音

◇市川ゆきえ（東京）　暖かく曠野の空に日の沈みてひ日暮の夜の家居はうれし

◇道氷夢（京城）　小さき子が明ゆれば大人まれ息へる長發なし

◇坂本紫苑（京城）　星一つ飛びたるあとをあろこしの葉に吹く風の音のさびしき

◇廣中まゆる（大田）　親立てば小牛も立てりかげろへる川向ふなる小高き岡に

◇ふみを（咸山）　木の窓り部屋いつぱいにみちみちて心明し新の家は

◇加藤秀夫（京城）　一歩一歩踏む下駄音もとこそけゝ返らぬものと思ふはかなき

愛と勝利を表象する
やさしい鳩の戀
鳥のローマンスと鳥言葉

鳩の少女は戀人の青年が遠い都へ勝利の研究に上るのをどんなに淋れつらく思つたらう？しかしそれを止めるすべはないので只『お互の戀を信じ合はう』と言つて溫かいキッスと強い強い抱擁を與れた青年を忘れずに長い月日をさびしく過ごして行つた、美しくやさしい少女であつたから、いろいろの方法をもつて戀を島がいろいろさゝやいて來た、しかしはのるかはやかな都で心も動かさず一心に研究をつゞけて世にも大きな事業

都の青年も戀人の少女はいつもさびしく笑ふのみでついぞ心を動かすことはなかつた、それがために、あらゆる迫害が來た、或る時は生命をも脅威されるやうな或時は身も世もない悶苦しいあらゆる罪刀とさげすみが…それでも少女は忍びに自分の戀を守り育てゝ行つた、青年も強く正しかつた、

を仕遂げた、よろこびの日はつひに惠まれた、貞節と處女とは妻と良人となつたが彼等の上には永遠の平和と戀の勝利がかゞやいてゐた、多くの鳩はみな彼の愛のやうに美しく正しく強いのにあこがれてみなそうあらうとした、そして地上に於て鳩の姫く戀と戀との正しさを持つものはないやうになつた。鳩は平和のうちに愛と勝利をシンボルする世のすべての少女等はこの鳩の少女の如く一つの戀を守り育くめ一世のすべての青年はこの愛と戀とを唯一の戦として永遠にかゞやく偉大の事業をなしとげよ↑可愛い鳩は美しい戀をかゞやかしてそれを激へてゐるのだ。

涼しい
夏の着物
黒色はよい
白衣は暑苦しい

◇夏の手袋、洋傘は日焼けをさける爲めに使用されてゐるのだから目的にかなつた色を選ぶことを忘れてはならない

◇ピンク、水色、白などの傘は見た眼は非常に美で輕快なものであるが、日焼けを防ぐ意味では全く役を成さぬ

◇手袋も同じことで、白を用ひるよりは黒の方が目的に叶つたものと云へる

◇日中に白地の着物を着ることは感じの上からは涼しげに見えるが白は日光の吸收反射が強いから却て肉體に暑氣を強く與へる從つて洋傘とか手袋などは成るべく黒地系統のものを選ばねばならぬ、エンヂ系統のもの或は之に近い紫、

◇日沒後の熱度は太陽から直接のものでなくて土地或は建築物などから受けた輻射熱であるから、熱度も低いから日沒後の着物は白でも黒でも同じことである。たゞ見た眼に白は視覺的に涼しく感じられる

絲瓜の水から發明した化粧水

ヘチマコロン

日やけを防ぎ若葉青葉にうつるあなたのお美しさを一際引立て、生れつきの美貌となす理想的のお化粧で厶います

發賣 大瓶 金五十錢 小瓶 金三十錢

全國小間物化粧品店藥店にあり

東京日本橋區横山町 ヘチマクリーム本舗 天野源七

振替 大阪 東京

大辰齒科醫院

東京齒科醫學士 大辰親夫

仁川本町 電話九六八番

一番よくきく

日ヤケ止は

クラブ洗粉 本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

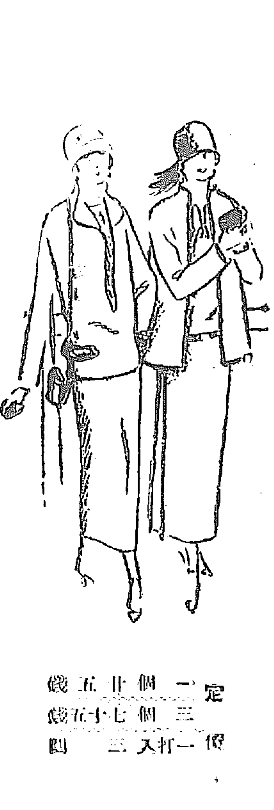
たるの光榮を辱うしつゝあり

優良な技師に依て作られた優良な品

忘れ得ぬ喜び

一 皮膚を美しく滑らかに、そして垢は勿論すつかり落して了ひます。

二 其の泡立ちの氣持ちよさ！その香りの快よさ！一度お使ひになつた方の忘れ得ぬ喜びで御座います。



定價 一個 廿五錢 三個 七十五錢 一打入 三圓

ホーサン入

ホシン美化粧石鹸

新内閣と財界

根本的整理の適任者
河内山火災社長

加藤憲政會總裁の大命拜受は大勢の趨く所寧ろ當然の事實と云ふべく斯く行詰れる我財界を根本的に整理する上に於て唯一の適任者と言つてよからう、未だ加藤子が大命を拜受しただけの電報では組閣の顔振れが如何なる人々であるか判斷出來ないが大體に於て憲政會の主義主張から見て緊縮政策に出ることは一般の認むる所で而も我が財界は今日に於て一大英斷を以て整理革新するに非ざれば益々沈衰に陷るのみで到底復活は望まれない此際此時に當つて加藤子が苦節十年能々組閣の大任を帶びて起つに至つた事は實に意義深いものと思ふ、吾人は子の施設に依つて萎縮せる財界の局面を展開し、やがて一陽來復の好況出現を期待して止まぬ次第である

結局は好影響を齎す
井内鮮銀理事

既に總選擧の結果憲政會が第一黨をかち得た際にも大體の觀測を語つた如く愈々加藤總裁が大命を拜することゝなれば憲政會年來の主義主張に照しても赤字局の收拾に鑑みても必ず思ひ切つた財政行政の大整理を斷行することは最早疑のない所で其結果は一時財界の動搖は免れまいが終局に於て好影響を齎すこと推測に難くない、而して加藤内閣の方針として大に冗費を節し國費の大部分は生産事業方面に融通の途を講ずるであらう、商工復興事業、公債事業等前内閣の成し遂げざりし方面に向つても積極的に果斷決行すべくよしや一時の打擊は蒙るとも局面展開と共に新進澎湃の生氣は蘇り人心を新にする意味から見ても加藤内閣の出現は此際大に歡迎すると同時に少からぬ期待を持つ譯である云々

近く景氣復活
韓漢城銀行頭取

清浦内閣倒壞後の後繼内閣は愈々天下の輿論が一致せる如く加藤憲政會總裁に大命降下したと聞く、今後の組閣が三派聯立となるか將又憲政會一黨の手に歸するか遽斷出來ざるも加藤總理に次いで若槻氏が重要の椅子を占むることは早や疑ふの餘地はあるまいと思ふが同氏は自分の豫て師事する人で會見の際は常に主義主張を拜聽して敬服措かざる所である、而して同氏は歐洲戰後の我が財界は必ず緊縮方針に出ねばならぬとの持論を說かれ大正十二年に會つた時には今となつては既に時期遲しとの嘆を洩された程であるから今回は必ず思ひ切て整理緊縮を斷行せらるゝであらうと思ふ爲に一時苦痛を嘗めねばなるまいが併し局面轉換と共に必ずや近く景氣復活の時期來るべきことを豫想し得る

眞の安定を得るだらう
平井勧信專務

新内閣と財界との關係に付て從來憲政會の發した主義綱領にも明かなる如く財政の緊縮物價の調節を實行するものと思はれる即ち物價を引下げる結果は爲替も調節され輸出入も均衡を得ることになつて結局財界は眞の安定を得ることになる左れば我々國民は新内閣の財政大緊縮には充分の覺悟を要する今後の消極の或時機に於ては或は財界に破綻を生ずるかも知れない是等は前途眞立直りを望む上に於て國民は充分に堪へ忍ばなければなるまいと思ふ

京取の米上場
九日午後協議會を開催

京取市場に米を上場する件は仲買人側の希望で商業會議所も盡力する事となり仲買人組合は九日午後一時から京取市場三階に協議會を催し京取を昇格せしめ同時に米上場の件を協議する事となつた…

既得權は侵害出來まい
執行猪太郎氏談

京取に米を上場さんとする者は仲買人として認可を受く必要があらう…米穀部に於ては豫てから期成同盟會で米豆取引所の設立を請願してゐるし現物市場も經營してゐるから假へ他で米豆取引所を出願されても總督府の方で遽々認可されようとは思はない、但仁川にあり三菱顧問となれば當局の裁斷は容易でなからうが何れ既得權は尊重されるものと信ずる

仲買案と平井案

…仲買は京取を昇格せしめて同時に米上場をなさんとするものであるが平井案に於ては差當り現物取引所として設立及び延の米上場を出願し將來昇格すれば京取米上場をなさんとするもので此の點に多少の相違を認める

現物市場との關係

現在の京城現物市場は穀物組合員に依り直取引(延取引)の取引をして居るが現物取引は既に穀物組合の取引の何得權なるのみならず組合員が米に依り期成同盟を組織し『京城米豆取引所』なる定期取引所を出願して居るから今京取に於て如何に出願運動する…二ケ所の…は無より不可能なるも一地方一取引所の趣旨よりして…と當業者の既得權侵害となるを以て京取側に此權利が許可されざるは火を見るよりも明かであるが茲に研究すべきは…

兩市場の經營難

と云ふ事である所ち現在の株式現物市場は經營難を呼び…居り將來取引所に昇格するも株界が好轉せざる限り收益難は免れざるべく米豆市場に至りても同様の如く延取引は休止の狀態で例へ定期取引所が認可さるとも仁川に同業取引所が存在する以上到底充分なる營業成績を擧げ得ないだらうと思はれる、そこで

株と米の妥協

を以て共同經營の爲め一取引所を設立し兩者共存の實を擧ぐること が最も賢明な策であらうと云はれて居る…現物市場では組合員自身が賣買を爲すので株式仲買人が米の注文を受くる事は米穀商側で反對するだらう

總督府に陳情
商議聯合會委員

第七回朝鮮商業會議所聯合會決議事項の…京城商議會頭、吉田仁川商議會頭、大村群山會頭…長は九日午前十時總督府に陳情の爲め…各局長…陳情する所があった

保管貨物減少
府内の八倉庫

銀行集會所調査府内の戰銀、漢銀、天一、龍山倉庫、京城驛、共益社、内地通運八倉庫貨物五月中の移動…庫　六三三個　三九六七四圓 ある

京城通關貿易
合計八十一萬圓

五月中京城税關支署取扱に係る輸移出入總價額貿易額に一月以降累計並に前年との比較は

	五月	一月以降累計
十三年	八一[illegible]	[illegible]
前年同期	[illegible]	[illegible]

であつて本年五月中の主なる輸入品は綿織物…金巾…豆類…七六…

鮮資金は不活潑
鮮銀當局者の談

本年は鮮綿業者が一方擴張を計畫して居るので差引大差はない、品物は本年も漸く前年同期とは云へ…資金の出廻りは非常に遲く…一千六百圓乃至二千百圓に對し…何れにしても本年は綿業者が先安見越しと云ふので…資金が出廻るのは早くとも十一月頃からで…假に八月末から九月頃に上ると見れば資金の需要がある

蘭相場
(總督府入電)

六月七日　慶北安東に於て生繭十貫匁に付白繭及雜種最高七十一圓最低五十圓實驗六十二圓の割にて總數量九百九十三貫の取引ありたり(本日生糸現物信州武州格相場千四百三十圓)

新内閣鈍感
株式閑散

前場見送　今朝は清浦内閣總辭職と共に後繼内閣の表發待ちに人氣引立たず商内至極閑散を呈し諸株保合に終つた(短期前日比較)

▲京取四十錢安▲仁新五十錢安▲大新三十錢高

後場小高　前場大引後、後繼内閣組織の大命が降下し後場は多少の値動きを期待されたが一般に警戒氣しき折柄とて殆んど影響なく只大阪大新七十五圓ドタ鍾新八十三圓十錢と小高き入電があり見られて人氣流はず場前は依然閑散を呈し大新のみ大阪に作れて小高く京取仁新は氣薬薄くヂリ安を告げた(短期前場止値比較)

▲京取三十錢安▲仁新二十錢安▲大新八十錢高

商情至極閑散

波瀾含みの姿清浦内閣總辭職の結果後繼内閣組織の大命は九日午後一時頃であらうとの觀測が一般に行はれて居た折柄今朝の大阪大新七十四圓十錢寄り三十錢引鍾新八十二圓六十錢寄り三圓ドタ引の小堅き入電ありしも右後繼内閣の發表待に人氣引立たず大新は七十四圓より五十錢と小高く打止めしも僅かに三本の付け札で鍾新は遂に出來ず標準株

新内閣と株界

後繼内閣の組織は愈々憲政會を中心に護憲三派に依り組織さるゝことゝなつた此出來上る新内閣が株界に如何なる影響を及ぼすか勿論須口雄幸氏の大藏大臣は今の處動かすべからざる模樣であると共に憲政會從來の主義主張から推して此の際財政緊縮策上思ひ切つた大緊縮を行ふものと思はれるのであるが併し今日の如く行き詰まれる財界に對し更に徹底的大緊縮を行ふと云ふ事は刻下の實情から止むを得なからうが恰かも首縊りの足を引張るが如き結果を招來しないか即ち不況のドン底に陥れる財界をして更に悲境に陥らしむるものであるから憲政會と雖も茲まで實行するかは疑問である殊に苦節十年漸く政權を得た憲政會として朝に立つ以上幾分の人氣取り政策を執るとは見易い處で何人が内閣を組織するも今日としては整理緊縮の外に途はなく國民としても既に其點は覺悟して居るに相違ない故に其結果は却つて立直り期を早めるものと觀察されゐのである從つて是等の觀察を土臺として考ふるときは一時的には多少の影響はあつても結局大した影響なく財界の大勢に順應して推移するの外はあるまい

鍾新本日步

鍾新は九日前場現在百三十枚の喰合に對し賣り方から渡し株の提供があつて五十枚の代引となり本日步に復した

新政綱發表待

憲政後繼内閣組織の大命は前場引後の加藤子に降下した旨の入電があつた而して其顔振は勿論未だ決定するに至らないが憲政會を中心に政革兩黨からも入閣して結局三派の聯立内閣が組織されるに至るべく殊に濱口氏の大藏大臣は最早動かすべからざるものゝ如くである從つて新内閣の政綱なるものもまだ發表されないが要するに刻下の實情に鑑み緊縮方針の下に進まんとするのは勿論で既に右方針は憲政會として年來の主義主張である以上其に疑念がないことに一般の觀測が一致して居るやうであるが何分まだ其顔振も決定されない折柄とて自然人氣も見送り勝で先づ新内閣の政綱を見てから出動するも決して遲くはあるまいとの見解から加藤子に大命降下も存外人氣を刺戟するに至らず寧ろ新政綱の發表待ちの人氣であるが右新政綱の發表ともなれば近頃の無氣力なる相場を刺戟するの結果となるであらうとの觀察が行はれて居る

短期喰合尻

九日前場現在

▲京取三、九二〇代引一、〇三〇賣り方十一店、買方八店

▼大新三、六七〇代引六七〇賣り方十一店、買方七店

▲仁取四九〇代引二八〇賣り方二店買方六店

▲仁新三〇〇代引二、八二〇賣り方二店買方十一店

▲安取一、六一〇代引一、二三〇賣り方四店買方八店

▲鍾新一三〇代引五〇賣り方一店買方四店

等定

京取二十五圓、仁新三十九圓大新七十四圓鍾新八十三圓

日步

京取十二錢、仁取三十五錢仁新二十錢、拓新十錢、安取十錢、大新四十五錢鍾新四十錢

出來高

▲長期出來ず累計一千二百八十枚▲短期七百五十枚累計一萬八千七百五十枚

大阪長期取引

銘柄	九日前場寄付	九日前場大引
大株	九〇・一〇	九〇・一〇
新東	七五・三〇	七五・一〇
鍾紡	六九・〇〇	[illegible]

銘柄	九日後場寄付	九日後場大引
大株	九〇・四〇	九〇・五〇
新東	七五・四〇	七六・〇〇
鍾紡	八・三〇	六九・八〇

大阪短期取引

銘柄	九日前場寄付	大引
大新	七四・一〇	七四・三〇
鍾新	八二・六〇	八三・〇〇

銘柄	九日後場寄付	大引
大新	七四・五〇	七四・七〇
鍾新	八三・一〇	八三・〇〇

安東株式

○七日後場寄付　安取先　[illegible]

○九日前場寄付　安取先　一三・四〇　大引　一三・七〇

鎮平銀

○七日後場寄付　先限　立會停止

○九日前場寄付　當限　一・七一二　大引　一・七二二　先限　一・七〇二　一・七〇三

現株中値出來値(九日)

銘柄	前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況(九日)

仁川期米
前場引際崩る

清浦内閣の總辭職に一段安を期待された今朝は休日前より九丁高を入れ當限三十二圓十九錢と寄付ては大阪三十二錢の高値を示し三十三圓三十錢見當迄も戻りは買氣旺盛に弛み持合ひ姿となつたる後先大阪八節十六錢の續伸を喚び回想其他より賣物現はれたるも利目なく八節中三十一圓七十錢先三十二圓丁度と叩れ更に後れ走の投げ物現はれんとしたる折柄後繼内閣の大命加藤子に降下せりとて大阪止め六圓崩れの三十五圓九十九錢を入れ各店より投げ物現はれ中三十一圓五十九錢先三十一圓八十八錢と崩れて大引

後場一段安

前場氣崩れの際先大阪後寄三十五圓七十五錢と更に二十四丁の下放れを移し中三十一圓七十錢先三十一圓七十五錢と十三丁安に寄付大阪のヂリ安を受けて十一錢と押したるも後繼内閣の顔振れ持ちに疑ヂリ〳〵八十五錢と引返し大阪止め五十八錢の不勝を入れ先一圓八十錢と氣迷ひ裡に大引した

政變と軟調

休日前の引際は清浦内閣の總辭職を傳へて多少人氣悪化の傾きありたるも後繼内閣の定まる迄は模樣を見るとして手控へ…今朝は大阪前場…

仁川米豆取引所仲買人　㊈仲買店

賣偏傾が不氣味

前月現在の中限が生れた當時は中先五十錢丁の薄鞘なりしも中旬頃には早くも百丁以上に擴大したるに拘はらず現在の先限は四十丁の鞘に生れた切り今日に到るも中先の鞘は容易に擴大せぬのみか動もすると縮少せんかの傾向あるが之全く鞘の買疲と買氣の衰退を物語るもので此の薄鞘は必しも危險の點はないでもないが然し薄鞘であるが爲めに賣妙味があり且つ又薄鞘しか買ひ得ぬ處に強氣の窮狀も察せらるゝではないかとて…

山田の硬化說

阪地の賣方主力として來た神戸の山田の受渡しを敢行して今日迄頑石の如き…

在米增加

去七日現在の仁川六銀行關係の在庫米は合格品十七萬七千二百八十…

各店の俵合せ

[illegible]

協會重役會

仁川穀物協會に於ては去七日役員會を開き會長後任問題に協議する處ありしが來る七月十七日は同協會の定時總會開催に付會長問題は當日迄重役とし來る十二日は故高杉會長の二七日に相當する爲め同日午後四時協會樓上に於て各關係者を招待し追悼會を催す事に決した

京城穀物

正米現物

相變らずの高唱へにて昨日は合格品四等の物三十一圓四十錢迄出來せし模樣なるが今朝は定期安を受けて買人多く相場も改良九錢方…

大豆

に…

仁川正米

九ｋ四等三十圓六十錢糙九錢四匣在來種九錢二匣地指玄米二十九圓八十九錢八十錢見當にて定期安の關強硬なるが之れは精米筋の原料買附に依るものらしい

群山正米

現物改良都三十一圓九十錢神力三十一圓六十錢六月中限三十一圓四十錢…

釜山正米

現物改良都三十二圓四十錢神力三十二圓十錢六月中限三十二圓十錢七月末限三十二圓九十錢より二十錢七月末限三十二圓四十錢より九錢出來高六千石

仁川米豆取引所仲買人　㊈仲買店　電話六三五番

大邱正米

七月中限一節三十一圓九十五錢二節三十一圓九十錢七月末限一節三十二圓二十錢より十二錢二節三十二圓二十錢十二錢出來高一萬四千石現物改良都三十一圓六十錢神力三十二圓九十錢出來高八百叺

東京期米

○九日前場寄　三八・四〇　九日後場　三八・二七

大阪期米

神戸期米

○九日前場寄付　三六・二九　止め　三六・〇二　九日後場寄付　三五・九一　止め　三五・八一

下關期米

大阪三品

○九日前場寄付　三五・二〇　止め　三五・一四　九日後場寄付　三四・八九　止め　三四・八五

桑名期米

仁川米豆取引所　仲買店

仁川米豆取引所仲買人　㊉今村覺次郎　電話長三六六番

仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎

自動車講義錄

●自用自動車を持つ人
●乘合自動車を初めたき人
●甲種運轉手たらんとする人
●修理業販賣員たらんとする人

目下東京に一萬臺以上の自動車あり各地とも自動車大流行運轉手大不足小學卒業にて年齡は問はず月給百五十圓内外を得らる又乘合自動車貸自動車も頗る有利至急入學して自動車學を學べこれ成功の近道也
東京市神田區三崎町
東京自動車講習所

推薦廣告

朝鮮商業銀行支店

朝鮮殖産銀行支店

群山土曜會

右商業會議所評議員候補者トシテ推薦ス

推薦廣告

群山電氣株式會社

右群山商業會議所評議員として最適任者と認め推薦仕候

群山各町工商業有志

群山府民有志

候補者推薦(イロハ順)

板谷城之助君　千頭貫一君　神林松吉君　香原助太郎君　牛尾正一君　上田勝市君　藤田文次君　增田吉郎君　町田太夫君　赤井繁重君　森松重興君　田君

右は群山商業會議所評議員として最適任者と認め茲に推薦す眞に群山を愛する有權者各位の御同情と一般府民諸君の御聲援を希ふ

群山商工業者有志

群山府民有志

推薦廣告(イロハ順)

追間泰藏君

趙重煥君

群山米穀信託株式會社

安積直左衛門君

金洪斗君

都宗太郎君

清水喜作君

右群山商業會議所評議員トシテ最適任者ト認メ推薦仕候也

群山米穀商組合

群山府民有志

通俗太閤記

四百九十四回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

騷ぎを見ても秀吉が豊頼な人であつた事は明かでございます、所に角然ういふ心持で事を致しますから朝廷の受けも非常に好い、是等の點を探り知つた瀧川一益一『こりやア却々迂闊なことをすることは出來ぬ』と段々思案を致し、一日俄に思ひ付いたか小姓を招いて、『コリヤ鵜飼外記を呼べ』小『ハツ』頓て夫れへ立出でましたは瀧川の謀臣鵜飼外記といふ、もう年齡五十に相成ります、此人は瀧川一益の懐刀、何かと相談相手に相成る人で、雄舌爽かでございます一『外記近く進め……』外『ハツ』一『コリヤ一同遠慮致せ』一同『ハツ』

酒類は五番館に限る　京城本町三丁目　五番館　取次電話本局一九四五

近臣を遠ざけ外記を傍近くに招き一『外記其方を招いたのは外のことでもない、豫て申す通り此度吾柴田勝家を惑らして謀つたが、此北國の形勢を探り我主の今日の様子を見るに容易ならぬ形勢だ、勝家は性愚かにして唯己の勇を頼みと致し、北國七州の領主になり、北の庄の主人なりと云ふて我を張つて居るばかりにして誠に厄介な者だ、就ては其方大儀ながら北の庄に罷り越して一益病氣に付き代理として罷り越したと申して、云々斯様々々にして謀略を施して貰ひたい外『委細承知致しました、此今君のお言葉の中に勝家殿を陥りて仮りに秀吉に和談をさせる、然うすれば秀吉も安心して居るから其隙に兵を整へて筑前守を討たうと仰しやる御趣のお言葉は至極面白うございます勝『して勝家は其使者には誰が良からうかと必ず聞くに相違ない

有効確實ニシテ特許ヲ得セル　マラリヤ特効丸　販賣店各地藥店ニアリ　龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

から、其時は筑前守と別段の間柄でもあるから前田又左衛門と、夫れに不破彦三、原彦四郎等の者が好いと勧める、其處で彼は北の庄に三人の者を招いて依頼をするに相違ない、然うすれば三人が引受けて彼の地に參り勝家と秀吉の仲を取結ぶ、秀吉が快よく和談をするか、今日までの間男越の思ひをなした勝家であるから、何と云つても和談をしないと云ふか、秀吉の心中は其時に能く相分らうと心得る、どうだ外『如何にも御尤もで、夫れは至極面白うございます一『然らば直ぐに發足れ』外『委細心得ましたが、敵を謀るには先づ味方を詐れと云ふことがございますから、御家人に對して余く君御

山行に家庭に携帯に贈答物に　ラスク　明治町　木村屋

病氣のやう御披露遊ばしますやうに……若し仮病と云ふことが第一に勝家の耳にでも入ります時には折角謀略が手遊びに相成りますから今日から御病氣の御披露に相成るやうに、一『オウ然う云ふことに致さう』と爰に一益は鵜飼外記と談し合せまして、瀧川一益は俄に病氣といふ事を觸れた、サア家來の者は心配致して居ります、家中一般に病氣といふ事が豫め知れ渡つた頃ほひ、鵜飼外記に於ては漸く十四五名の供人を召連れました る事にして北の庄へ參りました、既に外記と相談を致した時に瀧川一益より大事件に就て拙者名代として鵜飼外記なる者を御地に差立てるから、本人より篤と御聞き取りを願ふと云ふ事を隠し言葉で書面にして先に送つてやりましたから、最う今日あたりは大抵來る時分だと勝家も心待ちに待つて居

時計御註文へ　村木時計店へ　電本四七

りました、斯へ甲『申上げます、瀧川一益の家來鵜飼外記と申す者罷出でましてござる』勝『左様か粗忽なきやう鄭重に取扱ひ案内をいたせ』とそこで案内に連れられて城内に入つて見ますると流石は北國の形勢、柴田勝家の居城は其昔朝倉左衛門義景の居城にして一乘ケ谷の名城と世に聞いたる處のものであります殊に勝家充分に手入れを致しましたから實に立派な城郭であります、大廣間に案内を致す、勝家靜かに此の様子を見て『瀧川一益の使者鵜飼外記と云ふは其方か』外『ハヽア、麗はしき尊顔を拝し外記身に取つて如何ばかりか嬉しく存じまする』。

現代思潮講演會

慶應大學では夏季休暇を利用し八月一日から七日まで各學部の學者に依頼して現代思潮に關する講演會を開催することになつた、會費三圓、講師左の如し

哲學川合貞一▲政治板倉卓造▲教育小林澄兄▲經濟高橋誠一郎▲社會問題小泉信三▲文學野口米次郎▲社會思潮若宮卯之助君

將棋新手合（五）

飛落　△六段宮松関三郎（東京）　▲初段渡邊勝之助（八日市場）

圖は前號指了迄の局面　▲持駒渡邊氏　角一桂歩三

[illegible]

二番身　宮松高野村∨

△三六龍▲四五桂△四四金▲三七歩△二七龍▲五三角△二九龍▲六五桂（ル）△同歩（ォ）▲七一角ナル△四一玉▲五三馬△四二歩（ヘ）▲三三桂打△三一玉▲四四馬△二二玉▲二一桂ナル△同玉▲二二歩（以下次號）

評者木七段謂評

▲（ル）六五桂は攻防兩用の妙手なり

△（ォ）四二歩打ちは見落しならん四五金同銀四二歩と謂ける處なり

六月十一日

舊暦五月十日　▲七赤▲壬辰▲辛卯▲友引▲平▲軫宿

▼七赤▲滞嫌のならぬ日新事を見合せ旧慣して安全南と乾と艮が吉

▼八白▲何事もすら〳〵と片付く順調の日北計畫上首尾南と壬が吉

▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉

▼一白▲元氣溌溂向上發展の日開店披露大口の商取引有利北が吉

▼二黒▲談事面白く捗る縁談求職金作其他何事にも大吉巽と乾が吉

▼三碧▲勞して効なき日總て内輪に行うて安全遠離注意艮と坤が吉

▼四綠▲不利益な問題を持ち込まる、日繋目が有利北と壬と癸が吉

▼五黄▲願望の叶ふ好運の日大いによし進んで成功する乾と南が吉

▼六白▲穏かな日入學求職建築勝負又は名弘に說へ向き南と艮が吉

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時卅分

十日　朝、昌慶丸　夕、景福丸

十一日　朝、昌慶丸　夕、景福丸

十二日　朝、昌慶丸　夕、景福丸

加藤子の肚裡

に第一次の交渉を爲すであらうと

一、高橋犬養兩氏に對し自身にも亦入閣されたき事を慫慂するであらう

二、若し此の形式を採らない場合加藤子は最初の會談に於て政友會及び革新倶楽部と提携的に[illegible]を示すべく其數[illegible]と想像し却に之が議策を擬議しつゝある模樣である

當然の歸趨である

「東京電話」清浦内閣が今日總辭職を敢行するに至つたのは總選擧の當然の歸趨であると後繼内閣は何人が組[illegible]は想像に難くない、併し本年度の[illegible]のと做する所して憲政會中心内閣の成立すると共に憲政會は從來主張し來つた財政緊縮方針を採る事の手心を加へる事であらう又一面外交方針に於ても從來の態度を一新する事と思はるが内閣の外交は時局だけに其政策の遂行上概當の[illegible]を表するが其反面に於て復興事業には一層の考慮を加ふべき内閣の難関を頭現するものである

松方家では

「東京電話」八日平田内府は伽藩[illegible]を經して松方公を訪問した[illegible]は東京圖書として勅命を傳へ[illegible]平田伯は鑑氏と[illegible]

強健化

病弱者の恢復と健康者の精力增進に優秀なる効果を與ふ

正しき補血强壯增進劑

ブルトーゼ

三大特長

一　芳香美味良藥にして口に快し。

二　絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。

三　速に吸收され血を增し肉を肥やす。

賣捌　各地藥店

大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店

滋養强壯不老長壽

坪井博士護見

植物性

活力素

特長　本劑は人口的特種のフェルメントにして其作用は人體細胞中のプラスマの減損を補給し白血球の働きを旺盛にして抵抗力を强からしむ

本劑の常用は健康を增進し病者は病後の衰弱を補ひ老者は老衰を防止し元氣旺盛に小兒は發育不全を補ふ等發効最も確實なり毎食後直ちに一匙づゝ微溫の湯茶にて服用の事（博士實驗證明）

三〇瓦入（約一月分）金二圓　内地送料十二錢

二二五瓦入金十三圓　内地送料廿七錢

四五〇瓦入金廿五圓　内地送料三十六錢

全國有名藥店にあり

東京市日本橋區兵衛町五　活力商會　振替東京二〇八六

血尿いたみウミこしけ五日で止る

りん病七日藥

本劑は永年實驗强力藥男も女も淋疾諸病專門化學作用早く治る根本淋藥重い程藥効迅速なる日ごと學理で治る七日間服用せよ、大阪市堺筋八幡筋電停北　電話南七三六三番　山口藥院

此藥は七日分以上なれば申込次第代引郵便送る

流經新藥

月經レスノリン

閉止四五ヶ月以内に確實の經流作用を以て容易く安全に應用の目的を達する殊殊の効力を有す

藥價　一瓶　貳圓五拾錢

送料　朝鮮　四拾五錢

說明書三錢切手添申越進呈

大阪北區曾根崎上二丁目　常盤藥院　電話（北）三〇番振阪六四〇番

慢性　ふくまく

悲觀すな全治者頗多無料詳報呈上あれ　兵庫縣須磨局區内　專門院

内科　胃腸病

診察　夜九時迄

京城本町一丁目　石川醫院　【一三九〇番　三五五九番】

頭痛即妙

頭痛と齒痛に一回一錠服めば夢の如く痛を忘る

クーン錠

白色　偏頭痛、齒痛、頭痛、神經過勞、喫煙過度、二日酔、船車酔、感冒頭痛

快錠　定價廿錢、五十錢、一圓　各藥店にあり

作用

東京京橋區弓町　中南定太郎藥房

森永の新株

プレミアム附募集

絶好の資產株

增資の目的及公募の理由

當會社は大方各位の甚大なる御眷顧に依り營業日に月に發展し常に製造額は需要の增加率に伴はず加之印度南洋に對する輸出額着々增進しつゝあるを以て益々工場の新設及增設を行ひ製造能力を增大して大量生產をなすの必要を痛感せるを以て今回資本金壹千貳百萬圓を增加し豫定の擴張を實行し大正十五年度中に於て生產額一ケ年六千萬圓に達せしめん事を期す依つて增資新株式貳拾四萬株の內貳萬株を割いて一般より公募し當會社事業の翼賛を期待せんとす冀くは大方各位奮つて應募あらん事を。

會社の槪要

當會社は現社長森永太一郎個人經營事業を明治四十三年二月株式會社組織と爲し爾來六回の增資を重ね現在の資本金參百萬圓にして創業以來茲に二十六年の閱歷を有す

◆本　　店　東京市麹町區永樂町丸ノ内ビルヂング內

◆支店及出張所　大阪、香港、ジヤバ

◆製藥工場　第一工場　東京市芝區田町　第二工場　東京府北品川町　第三工場　大阪府鷺洲町　第四工場　兵庫縣塚口驛前　第五工場　靜岡縣沼津市　第六工場　靜岡縣田方郡錦田村　第七工場　兵庫縣神崎郡福崎村　第八工場　佐賀縣伊萬里町

◆乳製品工場　第九工場　神奈川縣鶴見町（製菓工場）　第十工場　北海道奈知砂川町　第十一工場　北海道野付牛町　第十二工場　神奈川縣平塚町（以上乳製品工場）

◆計畫建工中のもの　以上の工場敷地總坪數貳拾壹萬六千餘坪、牧場豫定地百四拾貳萬餘坪、建物總坪數壹萬九千餘坪

營業の狀況

當會社最近三ケ年の製品賣上高並に利益率左の如し

▼製品賣上高▲

大正十年度	大正十一年度	大正十二年度
七、九六〇、八五二・〇八一	一一、二四六、三八〇・一五一	一五、二八五、九六〇・一〇

▼利益金及利益率▲　大正十二年度上半期利益金及配當の減少は大震災の爲

	大正十年度 利益金	利益率	大正十一年度 利益金	利益率	大正十二年度 利益金	利益率
上半期	二四〇、二五六・四六	二割四分	三五四、二七〇・六〇	三割五分	三六七、五一六・三九	二割五分
下半期	三二一、九五〇・七〇	三割一分	三九七、〇〇三・二五	二割四分	六二三、八一〇・四九	四割一分

▼株主配當率▲

	大正八年度	大正九年度	大正十年度	大正十一年度	大正十二年度
上半期	一割	一割五分	二割	二割	二割
下半期	一割五分	一割五分	二割	二割	一割五分

當會社の金融と販賣機關

當會社は金融機關として資本金五百萬圓の森永相互保證株式會社を有し販賣機關として各地に亘り十六の森永製品販賣株式會社を設け其資本金總計六百五十二萬圓なり共に當會社獨特の施設にして優秀の効果を收めつゝあり

當會社の資產狀態

當會社大正十三年三月三十一日現在總資產額は壹千五百五萬八千貳百七拾四圓八錢にして負債勘定五百六拾七萬壹千八拾八圓八拾八錢を控除すれば四百參拾八萬七千百八拾五圓貳拾錢の正味資產を有し更に固定資產の評價益は所有土地のみにても約參百八拾五萬餘圓に及び合計八百貳拾參萬七千餘圓を算す而して增資後の業績豫想は生產能力の增進につれ生產費の遞減と賣上高の增加を伴ふべきを以て其配當率は二割を下る事なく事業の性質極めて安全なるを以て資產株として好適のものなりと確信す

募集要項

增加資本金　壹千貳百萬圓

壹株の金額　五拾圓

株金第一回拂込金額　壹株に付金拾貳圓五拾錢

公募株式數　貳萬株

發行價格　壹株に付金貳圓五拾錢

申込證據金　額面以上超過額壹株に付金拾貳圓五拾錢以上とす（但拾錢以下の端數を附せざること）

申込期間　自大正十三年六月十一日至大正十三年六月十五日　但滿株に達したる時は何時にても締切るものとす

株金拂込期限　大正十三年七月一日

募入決定方法　額面以上超過額引受金の多額のものより順次募入決定す

株式申込取扱場所

東京市麹町區永樂町丸ノ內ビルヂング內	當會社本店
同丸ノ內ビルヂング內	三菱銀行本店
同麹町區八重洲町一ノ一	森永製品販賣株式會社
同麹町區永樂町（古河ビルヂング內）	第一銀行本店
同麹町區內幸町（東京海上ビルヂング內）	第百銀行丸ノ內支店
同麹町區永樂町（東京保險株式會社內）	川崎銀行丸ノ內支店
横濱市	森永銀行
同	第一銀行横濱支店
同	川崎銀行横濱支店
千葉縣木更津町	森永製品千葉縣販賣株式會社
宇都宮市石町	森永製品關東販賣株式會社
甲府市紅梅町	森永製品山梨販賣株式會社
松本市開智町	森永製品信濃販賣株式會社
靜岡縣沼津市	沼津銀行
名古屋市	三菱銀行名古屋支店
同	第一銀行名古屋支店
四日市市	第一銀行四日市支店
京都市	第一銀行京都支店
同下京區三條烏丸東へ入	森永製品關西販賣株式會社京都支店
大阪市	三菱銀行大阪支店
同	第一銀行大阪支店
同	第百銀行大阪支店
同	川崎銀行大阪支店
同北區堂島ビルヂング內二一二	森永製品關西販賣株式會社
神戶市	三菱銀行神戶支店
同	第一銀行神戶支店
同	川崎銀行神戶支店
岡山市	森永製品山陽販賣株式會社岡山支店
姫路市本町	森永製品山陽販賣株式會社
廣島市	第一銀行廣島支店
同	森永製品山陽販賣株式會社廣島支店
下關市	第一銀行下關支店
福岡市	第一銀行福岡支店
同	森永製品九州販賣株式會社
佐賀縣伊萬里町	伊萬里銀行
久留米市	第一銀行久留米支店
熊本市	第一銀行熊本支店
鹿兒島市	第百銀行鹿兒島支店
松江市末次本町	森永製品山陰販賣株式會社
金澤市尾張町	森永製品北陸販賣株式會社
新潟市上大川通六番町	森永製品新潟販賣株式會社
仙臺市東三番町	森永製品東北販賣株式會社
函館市	第一銀行函館支店
同末廣町	森永製品函館販賣株式會社
札幌市	第一銀行札幌支店
同大通西二丁目	森永製品北海販賣株式會社
小樽市	第一銀行小樽支店
臺灣臺北市榮町四丁目	森永製品臺灣販賣所西村商會
朝鮮京城府	第一銀行京城支店
同釜山府	第一銀行釜山支店
樺太豐原大通	森永製品樺太販賣所中神庄太郎商店

無二の機會

森永製菓株式會社

氣象日報

九日午前十時

九日朝低氣壓は龍岩浦附近及北部にあつて漸昨方向に於る[illegible]經過せる後過である今[illegible]

後繼内閣と對米問題（下）

貴族院議員　阪谷芳郎

米國の排日的移民法案は世界平和の大精神に反するのみならず從來の條約違反であることは我國外務省ばかりの意見ではなく米國の國務卿もそう認めてゐる。通商條約と云ひ紳士協約と云ひ兩國の正式代表者が約束を取交はしたもので我國では極めて不利な紳士協約をも嚴重に遵守して來たのに今回の如き無謀なる議會に依られて我國の面目は丸潰れで個人間なら當然果し合が始まつてゐる譯である。特に歐洲大戰勃發當時の英國大使は獨逸宰相ベートマン、ホルウエヒに對して白耳義の中立條約は嚴守せらるゝであらうと念を押した時獨逸宰相は參謀本部では既に從事の準備い白耳義國境より白國に侵入することは既定の作戰であつたから獨逸宰相も返辭に窮し遂に條約の如きは反古紙に過ぎぬと放言した。英國大使は此答へを聞いて反古紙には大英帝國の印が押されてゐることを發して去つたのであるとの一語を御記憶願ひたい。此獨逸宰相の所謂反古紙即ちスクラップオブペーパーの語は大戰中英國の到る所に掲げられて英國民の敵愾心を刺戟するの具となつたことは私が當時親しく觀覩したところであつた。米國は我國との條約を全然無視した態度を行ふに依て米國の條約は將にスクラップオブペーパーに歸せんとするものである。然し乍ら我國としては之をスクラップオブペーパーたらしめてはならぬ。來るべき内閣は對米問題に對し如何なる政策を有するものであるか國民の興に聽かんと欲するところである。次に我國の對航たる國の對外價値の低落は我國の國際經濟上の地位の下降を意味するものであり之が終に價を實現することなければ我國民の經濟生活は由々しき悲境に陥らざるを得ない。對米問題で國家の面目を踏み付けられ國際經濟上の信用が低下して何處に一等國とか二等國とかを云々する資格があらうか。來るべき内閣は先づ此二問題の解決を爲す重責がある。

終りに臨み近時政界の一部には早くも政友會と本黨との合同を企圖する者があると云ふが若し眞に然りとすれば譏れるの甚だしきものである。政友會と本黨なるものは嚢に大綱領をして與二つに分裂し選擧戰の當時激烈な抗爭を演じ床次氏等は先輩の高橋氏を落選させる爲めわざ〱高橋氏に赴いて競爭した。私は人格主義から云つて領袖はなるべく當選せしむべしと爲る者であるから、かゝることを遂ばない一人であるが事に角斯くまでして爭つた者が今政戰に對する便宜から匆々として合同する如きは選擧民を欺くものであつて武士道の精神に反し且つ時機を得ざるものとして私の賛成し能はざるところである。立憲政治は國民の意思を重んずる政治である今や總選擧によつて國民の意思が表明せられたのであるから其表明せられた結果に從つて政治の運用を爲すのが當然である。若し國民の意思を重んぜず選民の意思に反し又は之と妥協の政治が、我立憲政治に行はるゝなら國民は遂には立憲政治そのものに絶望するに至るかも知れないのである。

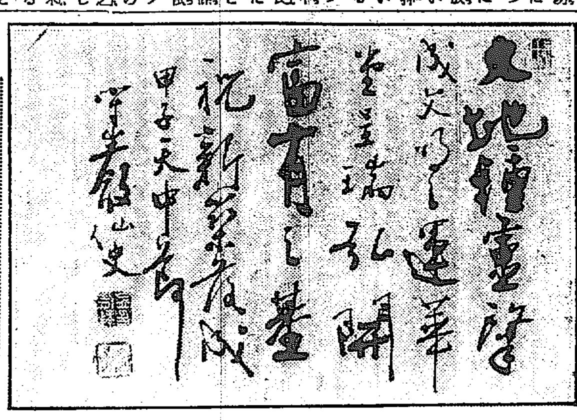
航空機と港灣（上）

海軍少將　小松直幹

航空機と港灣との關係は相密接なるものであつて將來港灣は航空機を利用し航空機は又港灣を利用せなければなるまいと信ずる、歐米都市に於ける帝都の防備として海岸飛行場の設置を心ある人士は高唱して居るが一朝有事の秋に際し航空機が第一線に立防備の任務を盡すべきは言ふ迄もなく且つ獨り帝都のみに限られて居ない。四面環海の我國では重要なる交通線の海上保安が帝國の死活問題で如何なる交通線の維持に依つて一國の經濟生活が最少限度に於て保され得るかは何人も念頭に浮ぶ處であつて彼の歐洲大戰の實證は何よりも雄辯に此事實を物語つて居る。

彼を知り己れを知ると云ふ事は彼も己れも互に志す所であつて彼の英國が自己の國防の主腦は彼の英國海軍の空中防禦策に就き秘かに計畫した處があるが、航空機に對する最良の防禦法は航空機を以てするに限ると云ふ一致した意見が此際の新兵器に對し從來の保守の態度を取つて居た英國をして一大機艦を爲さしめたのである。然るに此交通線の最も緊要なる地點は戰時地理學から見ても又通商貿易上から見ても天然的地の利と言ふ點から互に一致するので此處には海國に於ては殊更大都市即ち港灣が繁榮して居り從つて帝都と云はず主なる港灣が經濟的に斯かる港灣は戰時敵の空中攻撃を期待せなければならぬ。夫れには港灣は又航空港であらねばならぬ況や空中輸送の發達したる今日國際的にも國内的にも航空機は重要なる平和任務を持つて居るので主なる商港には是非航空設備が緊要しいのである。

然らば航空港には如何なる條件を具備すべきかと云ふに我國の如く雖る臨山岳直迫せる地域では彼の大陸に於けるが如き適當な空中路或は飛行場を得難き關係がある。夫れ故主要港灣間の空中連絡には水上飛行機又は飛行艇を利用する方が宜い。此水上機又は飛行艇の發着場としては先づ飛行機の發着に充分なる滑走水面を要する事、海面の險惡なき事、設備の餘地ある事、四辺の餘裕ある事等種々の條件が必要である。



金守巖氏筆

實業補敎の發達

文部省實業學務局長　武部欽一

實業補習教育は年と共に發達し今日では全國の各市町村に殆ど斯學校の設置を見ない處なく生徒數も亦著しく增加しつゝあるが之は誠に喜ぶべき事と謂はねばならぬ、然れども從來實業補習學校の多くは兼務教員のみに依つて經營せられ專務教員を有する學校は其數甚だ少く夫れが爲め其教育の實績を擧ぐるに頗る困難なる情況に在つたので此點に鑑み當局には實業補習教育費國庫補助規程を改正し斯の教育に對して國庫補助の途を拓いて之を專務教員增置の資に充てしむると共に實業補習學校教員養成所規程を制定し實業補習學校教員の養成を勵めて優良なる教員を養成するの途を講じたのである。

爾來數年を經過し現在に於ては三十三府縣三十六教員養成所の設置を見るに至り其の施設内容も漸次改善せられ年を逐ふて優良なる卒業者を出しつゝある事は國家の爲め誠に慶賀すべきことであると信ずる、今や我が國内外の情勢は之を時代の思潮に鑑み之を產業經濟の實際に照らし往々實業補習教育の普及發達を圖り其徹底を期する事は極めて緊要なることであつて之が爲めには斯教育振興の根底を爲すべき實業補習教員養成所の充實を圖り優良なる教員を斯界に供給することが最も急務であるが故に政府に於ても教員養成所の設置擴張に就ては常に力を致し又教員の待遇等に關しても研究審議を怠らず力めて其充實を圖りつゝあるのであつて、教育の任にあるものは宜しく生徒教養上に遺憾なきを期されたいものである。

話の種

◇世界一周飛行と賭　歐米人は賭を好む人種であるが、目下世界一周の途にある英米の世界一周飛行機の何れが早く一周を成すかに付香港上海シンガポール邊の歐米人間に少からざる金額で賭をなしつゝあるが此賭をなしつゝある歐米人の約一割は賭が外れた場合破産の運命に陥ちざるを得ない程の大金を賭てゐると

◇郵便局で爲替電送開始　佛國の銀行では他行より電力に依り電送された小切手に對し支拂をなしつゝあるのは小切手振出者の署名が電力に依り受信者側に完全に模寫されるからであるが、佛國の郵便局間ではすべての爲替の電送を開始した

◇タスカロラ海床淺くなる　タスカロラの海床は太平洋中で一番深い處とされ其深さも各國の地理學者間に一定して居つたが昨年米國の測量船が實地に測量した處從來世界に知られてゐた深さよりも約二千呎淺くなつてゐたのを發見した

◇海水選金術　日本で此前選金術を唱へ世人を迷はした者が現れたが、科學の本場たる獨逸に於て過般海水選金術を唱へ出した者がある。然し此術の主唱者は相當の科學者で且つ海水が全部金に還るといふのでは無く海水中に含まれてゐる金を科學的方法に依り採める術であると

（朝刊夕刊合せ十頁）

購讀料　一ヶ月壹圓（前金）▲三ヶ月▲六ヶ月同▲一ヶ年同　▲郵券代用一割增

廣告料　五號活字一行▲特別▲七號活字▲四號

發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話　振替京城三〇〇番

度量衡器檢査

本町署管内に於ける度量衡器の檢…

展覽會

二人檢事局へ

縮緬　羽二重　西陣織　各京染

通信販賣

一四ツ井屋の商品は確實で安心して買へる而も値段が安いと評判を立てゝ頂く樣に最善の努力を致します

京都新町出水上る　四ツ井屋

元朝鮮總督府御用　價格表申越次第御送呈

貯金のすゝめ　懸賞募集　東京貯金新聞　見本無代進呈

本紙は大正九年創立の貯金獎勵新聞也六月號には貯金事項以外に貯金小説に關する大懸賞募集、ためかた、殖し方等あり希望者はハガキで申込

見本紙無代進呈　定價一部五錢　一個年六十錢　五十部以上四錢　百部以上三錢五厘

東京市牛込區河田町　振替東京二八〇二　貯金新聞社

第一版賣切れ二版又賣切れ
改訂增補内容愈々充實して
▼第三版出づ▲
大正十三年五月現行【京城日報社編纂】
下旬發行

朝鮮書式大全

菊版　總クロス　約九百五十頁　定價四圓　送料不要

增補内容　朝鮮不動產及商業登記申請書式は勿論最近に改正せられたる戸籍法及刑事訴訟法等に重きを置きたり其の他

本書内容　專ら朝鮮關係法規により之れを十部に大別し第一部民事第二部刑事第三部行政第四部…

代書業者は勿論、官衙、銀行、會社、金融組合、官吏、法律家、實業家教育家其他各階級を通じ何人も左右に一本を備ふるに於ては他に何物も要せずして世事一般を知悉し公私の事務に付機敏に處理することを得べき良友必携書なり

發行所　京城日報社代理部　電話光化門四〇五番　振替京城二一〇〇番

販賣所　大阪屋號　嚴松堂　京城本町　京城鐘路一

惡筆

男子も女子も社會に活動すれば活動する程惡筆が代し代しければ代しい程惡筆の爲めに損をする多い惡筆は活動に致命傷を與へる損害は非常に大きく一時も速に惡筆を矯正して不幸なる境遇より脱せざる可からず而して其は一に專門の書道學者に依るの外なし如何なる惡筆者も見違ふ許りの能筆になり得ることは右に成績を擧げて居る…

なり見本付會則は東京市本鄕區ハ學正門前帝國習字速成會へ「ハガキ」で申込めば無代でスグ送ります（電話小石川二〇一〇、二〇一一）

ヤンマー發動機とポンプ

ヤンマーバーチカルポンプ

多少の費用で多量の揚水には本機使用に限る

二馬力より十馬力迄あり　馬力選擇自由

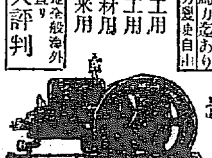
農工用　土工用　製材用　製氷用

大評判　内地全般海外二亘り

排水用　灌漑用

在來ポンプに比し　價格五分ノ一　動力三分ノ一　揚水量五倍

一時間の揚水量　一馬力で千五百石　二馬力半で二千石　三馬力で五千石



船舶用小型石油發動機　製作發賣

山岡發動機九州支店　福岡市下祇園町十五番地

在庫豐富

【型錄送呈】本店　大阪驛（梅田）東北

小説卸賣

最有利な好副業は小説貸本を御勸め致します

本所は新刊小説及講談本の卸賣…

樋口隆文館

自轉車の撰擇は

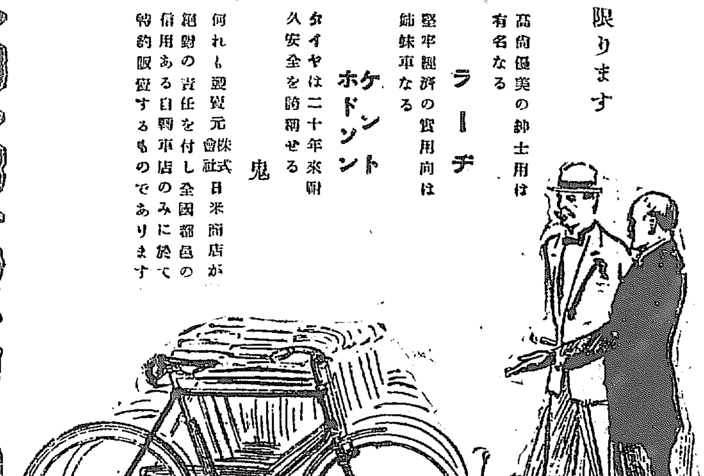
特に一般に知られ廣く使はるゝものに限ります

高尚優美の紳士用は有名なる　ラーヂ

堅牢經濟の實用向は姉妹車なる　ケント　ホドソン

タイヤは二十年來耐久安全を誇稱せる　鬼

何れも發賣元株式會社日米商店が絶對の責任を付し全國都邑の信用ある自轉車店のみに於て特約販賣するものであります



特約店　南滿洲四平街　㊄　小林五一商店

電話長三六八　電略（コ）又（コ五）

千古不磨の家寶全集

豫約募集　全廿卷　壹萬七千餘頁

默阿彌全集

河竹家藏版　春陽堂刊行　東京日本橋通四ノ五（振替東京一六一七）

豫約申込　六月十日限

メ切迫る

昨秋の震災により默阿彌脚本集の紙型全部燒失絶版の止むなきに立至れり。然るに讀書界の氣運要望熾烈にして、古本と雖も定價の二倍三倍にのぼれり。斯の如きは默阿彌翁著作の眞價を雄辯に語るものにして、此度特に河竹家の認諾を乞ふて、更に未刊行の著作三十編を加へ完備せる定本として本全集を刊行する所以も亦こゝに存す。而も本全集は、

最初の最後の出版

なるを以て、此の好機を逸することなく永遠に吾等が子孫へ傳ふべきものなり。

▼内容見本進呈　葉書にて申込み次第直ちに送呈する

▼體裁　四六判天金廉布木版刷表裝。總振假名付。每卷芝居錦繪名優舞臺繪極彩色木版繪を附す。各卷八百五十頁以上特製美本。

▼豫約規定　非賣品豫約者のみに分つ▼申込金月拂金四圓五十錢宛（最終會費に充當）▼每月拂金四圓五十錢宛、一時拂金八十五圓（別に送料を要す）▼大正十三年七月より每月一冊宛廿ヶ月完了。

▼豫約申込所　東京日本橋通四丁目五番地　春陽堂（振替東京一六一七）（全國著名書店取次）

誓って三派協調は破らぬ
閣員の割當、椅子の按配は一任されたい……加藤子語る

【東京電報】加藤憲政會總裁は八日夜訪問した懇近の某々新聞記者に對して大命拜受後組閣の方針に付次の如く語つた

大命降下せば余が今日迄の態度を一變し憲政會單獨内閣組織の方針を採りはしないかと疑はれて居る樣だが余は斷じて信を天下に失ふやうな背信的行爲はせぬ出來る事なら政友、革新兩派を網羅して意見の交換をしやうと考へて居るされば閣員の如きも適宜調整するが然し強要される事は頗る困る閣員の割當椅子の按配は全部余の裁量に一任されん事を希望する方針である要するに余の方から三派協調を破る樣な事は決してしないそれに高橋君は話の分りの良い男だし犬養君ともまるく行く事と思つて居る閣僚の銓衡に付いては衆院ばかりでなく入閣と讓歩とで行きたい又貴族院からも求めたい云々

が貴族院よりも岡田良平氏が入閣すべしと擬推されてゐる

一切を總裁に
憲政會では最高幹部會を開かぬ

【東京電報】憲政會では内閣組織及閣僚の銓衡方針等は一切加藤總裁の自由裁量に一任してあるから今更最高幹部會を開く樣な事はなく總裁の肚一つで夫等の顔觸れが決まる譯である

閣員顔觸豫想
九日午後五時迄の形勢

【東京電報】九日午後五時迄の形勢では閣員の顔觸れは左の如きものである

首相 加藤高明
内相 若槻禮次郎
外相 幣原喜重郎
藏相 濱口雄幸
司相 江木翼
鐵相 仙石貢 又は安達謙藏
海相 財部彪
陸相 留任 宇垣一成
農、文、遞の三相は未定

園公又復發熱

【京都電報】西園寺公は昨夜來又復發熱三十六度七八分となり稻垣侍醫を訴へ九日朝十時中西博士來邸し診察の上辭去した

政友側と凝議
加藤子高橋總裁を訪問

【東京電報】加藤高明子は午前十一時四十分東宮御所を退下するや自邸には歸らず直に自動車を赤坂表町の高橋政友會總裁邸に驅け付けまつた一寸玄關に入り同邸にあつた小川平吉、小泉策太郎兩氏をも加へ高橋總裁と密談を凝した後加藤總裁が高橋總裁邸に入るや午後零時十分岩崎政友會幹事長は自動車で高橋邸を訪問し密議の席に參加した

加藤子の閣員詮衡
犬養氏と會談

【東京電報】加藤總裁は午後一時高橋政友會總裁邸を辭し同一時五十四分信濃町の犬養氏を訪問し閣員の銓衡について協議中である

入閣問題協議
高橋犬養兩氏

【東京電報】犬養氏は午後二時三十五分高橋政友總裁邸を訪問し入閣問題を協議した

加藤邸訪問者

【東京電報】其後の加藤總裁邸訪問者の主なるものは
野村嘉六、武富時敏、片岡直溫、若槻禮次郎、仙石貢、宇垣一成、阪本釤之助、幣原喜重郎の諸氏で宇垣陸相は加藤邸にあること五分にして辭去した

高橋氏に入閣希望
加藤高橋兩總裁の會見内容

【東京電報】高橋總裁邸に於ける加藤總裁の會見は單に兩總裁の會談にして立會せた小川、小泉、岩崎氏等は別室にあつて加藤總裁には會見するや高橋總裁は小泉氏に對し加藤總裁との會議の内容を打合せたものらしい尚午後一時から幹部會を開いたがそれに先立つて高橋總裁は野田、岡崎兩氏を招致し加藤子との會見内容を洩らす處あり豫め打合せたものゝやうである而して高橋總裁の會見が一時間の長きに亘つた處から見ると加藤子は組閣の形式方針につき隔意なき意見を交換し高橋氏にも入閣を希望したものである

陸之を政友會の手に渡す樣な事はすまいが内務の地位は案外容易に政友會の要求に應じ同會に讓るべく野田卯太郎氏が之に收まる事とならうと評はれて居る

犬養氏に
入閣を勸誘す

【東京電報】加藤憲政會總裁は九日午後犬養氏を訪ひ氏に入閣を希望したが犬養氏は十日午前九時まで回答する旨を答へた

内相は野田氏か
大藏の地位は政友の手に渡さぬ

【東京電報】政友會では三部の閣僚を出し商工、農林、大藏兩省の地位を是非政友會の手に收めたいとの意嚮を込を示してゐるが大藏の地位は政友派の政策の相違よりして到

外相決定

【東京電報】加藤内閣の外務大臣は幣原喜重郎男に決定した

陸相留任か

【東京電報】宇垣陸相は留任勸誘を受けた多分承諾するであらう

海相後任
財部説よりも鈴木説が有力

【東京電報】海軍部内では財部海相の入閣に付き反感を持つて居る者がある從つて來るべき海相には鈴木(貫太郎)大將を推薦して居るらしいが同氏は清浦内閣の際之を斷つた位で今後軍令部長の要職に就く事を希望してゐるが加藤總理の推薦ならば結局受けるであらうと云はれて居る

上院よりも
岡田氏入閣か

【東京電報】加藤子が三派聯立の方針で進むべき事は最早疑ひなく政革兩派が聯立的態度に出づる限り憲政内閣の出現を見るであらう

日露協約
十五箇條の内

も少なり無勞とすもポーツマス條約は有効とし本會議終了後改訂、新條約を締結すること

南鮮の小作爭議
地主も小作人も覺醒を要す
山口監察官語る

約二週間の豫定を以て全南方面監察中であつた總督府山口監察官は八日夕歸任したが記者に對し左の如く語る

今回は慶州、木浦等全羅南道を視察したが、木浦方面では例の上海航路が開始されたので非常に活氣が出て居る樣である。何と云つても上海航路の中心は釜山、木浦等で、これに全力を注ぐ樣になれば該地方面の將來に於ける發展は非常なものであらう。更に驚いたのは小作爭議である。一般的に北鮮とは違ひ南鮮に於て最も自分の感じた事は小作爭議であることは世間周知の事實であるが未だ内地に比較しては到底其比でなく、從つて同じ小作爭議と云つても、内地のそれの如く決して行詰つた結果の小作爭議ではないのである。然るにそれが相當、喧しく云はれて居ると云ふ事は此の理由の存するものは即ち地主の方に弱點があると共に小作問題に就ても、それを利用する扇動者があるからである。是等の扇動者は無暗に喰はんが爲めに手を代へ品を代へて假想的なる小作人を煽動し、之に際して更に附和雷同の氣味のある鮮人小作人は何事をも辨へず徒らに小作爭議を惹起して居るのである。而も其の小作爭議は内地人の地主又は小作人に於ては、恐して斯かる爭議は起こらず、悉く鮮人の地主鮮人の小作人に限つてそうした事が行はれて居る其の

理由を質して見ると色々の事があるが、要するに地主に於て小作人を愛撫すると云ふ點も缺けて居る所に地主が有利になつて居るが、鮮人の地主は一對小作人の分配は大體折半と云ふせしめて居る向が尠くない樣であるが斯うした事が原因をなすのと一方小作人の方でも徒らに一部の扇動者に煽動され、冷靜に物事を判斷するとか、事を圓滿に納め樣と云ふ樣な自己に確然たる定見がないので常に

安定を見るに至らぬのである然し決して朝鮮の小作問題と云ふものは前途の如く行き詰まつたものではないのである。從つてこれから如何とも理想通りに改善する餘地はある譯であるから、今少し相方共に覺醒し、さうした方面よりも寧ろ農事の改良と云ふ方面に努力して貰ひたいものであ

加藤内閣の政策
普選斷行、財政の緊制整理、綱紀肅正
兩總裁に示した所謂

【東京電報】加藤總裁は高橋犬養兩氏に會見し自己の懷抱せる主義政策について述べ高橋犬養兩氏の入閣を希望したことは別項の通りであるが加藤總裁が兩氏に對し示した政策政綱は

一、普選斷行
二、財政税制の整理
三、綱紀の肅正

の各項を主としたものであつたと尚革新俱樂部では犬養氏の諾否如何は同氏の自由裁量となつた

る。さすればまだく幼稚とも云ふべき朝鮮の小作問題は充分の解決が着くであらう。更に今一つ寄港に應じた事は、全南方面は普通學校は今日までは殆と二面一校と云ふまで進んで居るが、今年に限つて普通學校の

入學希望者が

驚かつた事である。其熱の熾烈なる今は一に昨年不況から來たのと一面に於ては普通學校さへ卒業すれば相當の就職も出來、且つ相當の報酬もあるものと心得て居たものらしい。それが就職が思ふ樣に行かぬと云ふので、結局學校に入れても見込みはないと云ふ樣な頗る皮相な考へから來たものも少くない樣である。是等は手數でも今少し事情を說明し、勸誘する樣に心得ねばなるまい。其他

幾多の悲劇が

あり殆と今回は出張中暇僅めを喰つた樣なものであつたが、要するに何れも漸を趁ふて徐々に進まねばならぬものばかりであつた云々

憲政幹部悦に入る
元老が加藤子を推薦した事は我が憲政治の進歩を語ると

【東京電報】政局收拾の目的が時局の安定を第一義とするにあるは勿論であつて此方針の下に加藤憲政會總裁に大命降下を見た譯である即ち元老に於ても總選擧後第一多數黨の首領として且つ政友、革新派との提携の上に立てるを以て此際政局の收拾には同氏を措いて外になき所以を諒解した結果であると見なければならぬ從つて加藤總裁が此の三派協調の精神を飽迄
貫徹し組閣に先立ち先づ高橋政友總裁と會見し次いで犬養革新首領と會見して重要なる意見の交換を試みんとするに至つた次第である之に對し憲政派幹部は漸く『元老が今回は輿論の趨勢に鑑み政黨の首領を遠ざけずして政局を收拾すべき爲に降せしめたのは一面に於て我立憲政治の進歩を語るものと云ふべきである』と喜悦の意を示して居る

會議の繼續を豫期す
日本内閣更迭と露國側の樂觀

【莫斯科八日發電】露國側は日本の内閣が更迭しても北京會議は繼續されるものと觀測し今次の交渉は從來になき眞面目な狀態に進行しつゝあるに鑑み交渉の成功を非常に樂觀してゐる

陸軍被服拂下
申込者への注意

近く陸軍被服廠で陸軍被服拂下の際(從前下士卒の着用せし服狀)を一番八賤で在鄕軍人會、青年團、消防組合等の公共團體その他個人に拂下げとして代表者を設け申込む者には拂下するので各方面から多數の申込あり殊に鮮人方面より申込者も多數なるも申込者は左の要件を知らず申込む向もあるので被服廠でも煩はしく迷惑して居るさうである申込者は特に左の條件に注意せられる必要がある

一、申込書に代金を添へて申込まねば現品は送らない
一、見本は一切送付せない
一、拂下の外套は其の寸方により一號三號兩號の區別がある故に申込の際此區分を申込に記載し

て各員數を明示すること
一、紺絨服外套を露國式外套と誤認して申込むものがあるが現品は舊日本軍隊用として使用したるもので變りない
一、現品が氣に入らないからとて返品しをせない

辭務主任會議終了

去る二日より開催中の京畿道管下警察部に於ける管内各警察署務主任會議は九日藤原警務部長の訓辭があって終了した

米國海軍豫算
議會で葬らる

【華盛頓七日發電】新艦建造八隻を

加藤内閣の顔觸は十日正午迄に取纏め午後二時赤坂東宮假御所に於て親任式擧行の筈【東京至急電報】

建造し偵察艦六隻の燃料を石油とする爲改造せしむる爲め計上された一億五千萬弗の海軍豫算は議會閉會に際になつて策略に依り無効とされた同案は既に兩院に於て可決され大統領の裁可を待つてあつたものであるが上院議長キング氏の議事に依り本案を再考の爲め上院へ差戻したのであるが上院は間もなく閉會したので結局握潰しとなつた

加藤子大命拜受後
暫時考慮の餘地を與へられんことを奏請す

【東京電報】加藤總裁は御召に依り午前十一時十五分下二番町の邸を出て同十一時二十三分赤坂東宮御所に參内し御座所に於て平田内府侍立の上攝政殿下に拜謁、殿下より内閣組織の大命を同總裁に下し賜りたるを以て同總裁は恐懼してこれを拜受し尚ほ暫時考慮の餘地を與へられんことを奏請し午前十一時四十分御前を退出私邸に歸つた

親任式は

て加藤總裁は諾否の回答を急いだ 然るに爲す其から十日午後が親任式を擧行 に決せし 愈組閣の進捗に伴ひ

議會の形勢が

我等の進むべき道(其一)
守屋榮夫

此の種の消費節約の方法に就ては外國の方が早く研究され、節約などにしても必要があるうちはつけて居ますが、必要がなくなるとすぐに消やして了ひ、決して濫費はせない。獨逸などに行きますと玄關のスヰッチを押ずと始めて電燈が付いてゐてして二、三十秒も過ぎるとひとりでに消えて了ふやうな仕掛がしてあります。二階に登る階段にも同樣の仕掛がしてあつて階段を登るに從つて電燈が點き自ら階下の電燈が消ゆるやうになつて居り、少しも無駄がないやうにしてあります。風呂なども我國のやうに投げやりにはしてゐない。風呂は寒暖計を備へ付けてあつてそれに依つて湯の加減をする。大抵各自に適當した温度が判つて居るのであるからそれから、それに適當なる温度を保持するやうに致し、我國に於て往々見るやうに無暗に水をうめ過ぎたり、沸し過ぎたりするやうな無駄なことを少しもやらない。之が國家的見地から又科學的な各般に依る節約方法であります。風呂に致しましても、大した事はない、或は自分には損はないから

といつて等閑に附して居る人がありますが、併してこれが國家が餘計の損をしなければならないのであります。この點は殊に水道公設浴場、公園其他公共的施設の使用について最も注意を要することであります。此等の無駄な消費を整理致しましたならば實に莫大な損失に値すると思ふのであります。我等は以上の點を顧みて合理的な立脚から一層の消費節約を爲すべきであります。

經濟界の不景氣は日本に於ても從來ドン底に入つたものと思ふ。從來といへども我國は不景氣であつたのであるが昨年の震災の結果一層甚だしくなつたと思ふのでありまず。即ち八百億の國富のうち一夜にして百億圓を喪失したのでありますから、國富の八分の一の減少である。之が不景氣の大なる原因となつたことは申す迄もない。更に不景氣の大なる原因は現今の外國貿易が逆調にあることである非常なる輸入超過であることであります。

御承知の通り、大正九年以來の輸入超過は次の如くである。

年次	貿易總額	輸入超過
九年	四三億	三億 以上
十年	二八億	二億 以上
十一年	三五億	一億五千萬圓以上
十二年	三三億	五億一千萬圓以上

即ち大正十一年迄は三億内外に止まつたのであるが、大正十二年には一躍して五億二千萬圓といふ輸入超過となり空前の現象を示したのであります。是等の總額は既に十二億を超え我國が歐洲大戰の際に得たものを殆ど亡失して了つた

定員以上に外人の入米許可
下院の決議を上院可決

【華盛頓七日發電】米國上院は外國人若干を本年の定員數以上に入國を許可する旨を聲明した下院の決議案を可決した

辭令

任朝鮮總督府郡守 男爵 張寅源
叙高等官六等
平安北道昌城郡在勤を命ず
任朝鮮總督府郡守 朝鮮總督府道府事務官 馬場郡
補朝鮮總督府郡守
叙高等官六等
成鏡南道新興郡在勤を命ず
叙正七位
依願免本官 朝鮮總督府郡守 田中勝
任朝鮮公立農業學校教諭 朝鮮公立實業學校教諭 山本寅雄
叙高等官五等
補裡里農林學校教諭
(以上六月七日附)

鹽田留保地とは
政府が鹽田候補地として干拓許可を停止する地域

『所謂留保地』は將來に於て政府が鹽田を築造すべき候補地を設定し是に對する民間の干拓事業許可を停止するものであるが目下鎭南浦の全羅南北兩道に於ける新設定留保地は其の合計面積一千六百町歩に達し近々鹽田を築造する場合の有効面積凡そ一千町歩の餘地を保留し之を建設の豫定である。然し年々是が築造費は大約二百五十萬圓以外を要すべく既に大正十五年度迄に全鮮に於て四千町歩の鹽田完成計畫を有し乍ら震災影響に依り思ふ樣の計畫進捗すら爲し能はざる昨今であるから此の新留保地に對し直ちに鹽田計畫を樹立すると云ふ意味では無く唯將來政府の都合に依り此の

庫底學校組合區域

本月六日附を以て庫底學校組合區域の變更は左の通り許可があつた
江原道通川郡碧鶴面の下庫底里、上庫底里、浦口里、鏡石里、龍山里、前川里、五柳里、牛月里、新月里、新興里、鶴項里、三海里、魚雲里、竹通里、柏楠里、興望里及踏錢面の內敬弓里、閔邑里、松田里、文時里、豆隅里

地に鹽田を築造すべき候補地として干拓許可を留保したに止まる。尙平安南道に於ける既設の留保地中近く之を取消し干拓事業を許可せらるべき豫定の地域も更に多少存在して居ると云々

公會私會

◇總督邸晩餐會 九日入城せる特命檢閲使福田雅太郎大將一行十二名を招待し總督は官邸に於て十一日午後七時半より晩餐宴を催すが出席者は菊池軍司令官等三十八名である

人事消息

▲李堈公殿下 御歸鮮の途に列の爲め東上中のところ九日夕釜山御上陸直ちに東萊に赴き一泊の御豫定(釜山特電)
▲多田榮吉氏(新義州商船公司)八日夕入城朝鮮ホテルへ投宿
▲張憲植氏(朝鮮總督府事務官)は東京市へ出張中の處八日歸任
▲生田清三郎氏(平北知事)は知事會議の爲め入城大和町二丁目八十五番地三島行義氏方へ
▲澤田豐丈氏(慶北知事)同上浦尾旅館へ
▲中野太三郎氏(咸北知事)同上京城ホテルへ
▲米田甚太郎氏(平南知事)同上天眞樓へ
▲李圭完氏(咸南知事)同上那須憲兵隊司令官々舍へ
▲尹甲炳氏(江原道知事)同上京城ホテルへ
▲金寬鉉氏(忠南知事)同上山本旅館へ
▲李完用侯 東上中の處八日午後七時着歸城
▲宋秉畯伯 同上水原より同上列車にて
▲蔡麗北内務部長 同上列車にて入城福島旅館へ
▲竹內平壤旅團長 八日午後十時五十分發退城
▲宋孝王職員侍 九日午前七時十五分發釜山に向ふ
▲高崎少將(滿州守備軍司令官) 九日午前八時五十分内地より滿州に通過
▲郷東亞勸業公司專務 八日午後七時二十分發奉天へ

ヨシアシ

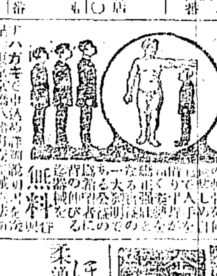
◇庇護問題につき、日本が讓歩をすれば國際交渉視議に讓歩せんと北京連報々ず、冗談ではない、それ此方の言ひ分だ。
◇組閣の大命遂に加藤子に降る、苦節十年鬪獣夢裡然、天下は正に憲政會の手に歸す、俄然想ふべしである。
◇山本伯、田中大將、大木伯等も隱ぎ傷りし政界の小策士輩、今は太陽に逢へし土龍の如く姿を隱し、あやめ、さつきも蔽れて見ゆるぞ笑止なれ。
◇歴代の首相夫人姓名あり、加藤子に於ける夫人の首相夫人ありと稱せらる、東都新聞、何んな異名を附けるか。
◇破裂俳句の水野碩子、遂に「我輩は是々非々主義」と語り、今又同僚の清水子「我輩は白紙主義」と述ぶ、馬鹿に氣入りに辯解しますね
◇本日は時の記念日、晩年遲い勤く怠け者は今日から一先づ時を惜んで勉强せよ。

に大統領ミルラン氏の懇請によつて佛國國務總理就任を承諾した

新外相は

る事に努むる……

古本 高價買入 眞正誠實 京城本町二丁目
古本 誠實買入 本店京城本町二丁目 支店京城黄金町
骨接 どんな骨折でも 京城
神易 京城本町三丁目 高島易斷所
土地 借受ケタシ
求職 年齢三十二歳 内地人
外務 外交員 生命保險
求人 旅行商 二十歳以上男子
招聘 診察醫 京城
招聘 外交員 京城南大門通
寫眞製版術 京城
パイオリン尺八
胃腸の健全は活動の根元なり 胃腸の衰弱は人世の過恨なり 偉大なる發見は偉大なる使命を負ひあらゆる慢性胃腸病に一大福音を捧げんとす 茲に篠原胃腸丸あり 篠原翁多年研究に沒頭し三大學說を一丸となし遂にかゝる靈藥の創成はなれり 黄生堂藥品店 京城本町二丁目 朝鮮總督府製藥精
京日案内
公債 京城明治町郵便局向 竹下金融部
琵琶 教授 京城府黄金町三丁目 本多旭映堂
恩給 京城府黄金町
外務 京城府
南京 府内長谷川町
準禁治産取消 井邑支廳
產科 婦人科 外科 花柳病科 鶴田醫院
サック
男子専用珍具
合館房
小男も大男となる 無料



ほねつぎ專門 柔道整骨術治療院 佐々木清志
小兒哺育營養料 大印 滋養糖 牛乳で育てられる時にこの大印滋養糖を加へて御與へ下さい 株式會社 和光堂 本店 東京市神田區 支店 大阪市東區
武ちくのの 東京府荏原郡 品川 大阪田張所 湯塗ポンプ
絶對の衛生的 ヒット 八浪商店 仁川本町一丁目

日本一！高明さんの笑顔
大命拜受のその日

大命拜受の日の加藤東宮御所は今既に御内意があるのでヒツキリなしに宮中から使が往復するそこに新聞記者達が陣取をやり…

エンヂンが一時に鳴り出して其蹄をつける勅使の自動車は眞つ直に加藤子邸に這入つた…やつぱりそうだつたと人々の口から洩れた待つ間程なく今日ばかりはニコ〳〵の加藤高明子が新調のフロツクにシルクハツトの御目見得姿である…加藤さん…四十分頃御所を辭去する加藤さんの顔には十年經へて久しき日本一の…

兩陛下
九日還幸啓

【東京電話】沼津御用邸に御避暑中なる天皇皇后兩陛下には愈々九日午前十時二十五分沼津御用邸御出門午後三時東京驛御着宮城に還幸啓あらせらるゝ筈

日本代表選手
八日巴里着

【巴里八日發電】國際オリムピツク競技日本選手十九名は日本オリムピツク委員岸博士と同伴八日巴里に到着した

市民の奉祝に答へ給ふ久邇宮御一家
東京市民の奉祝提灯行列の夜―お玄關で―

訓錬院は最適地ではないが
經費が廉くて濟む
記念運動場に就て府尹語る

京城府の皇太子殿下御成婚記念事業たる大運動場建設地を訓錬院に決定したことに就き有賀府尹は次の如く語つて居る『訓錬院は…

内鮮共和會
九日發會式

大阪府の内鮮共和會では九日午後六時より大阪ホテルに發會式を擧行…（大阪電報）

時の宣傳
修養團支部で

修養團京城支部にては十日時の記念日を記念として府廳前大廣場に於て午後八時より大々的宣傳を行ふ筈であると云ふが今後も土曜日曜の夜は引續き同所に於て宣傳をなす由で支部團員は勿論本部か…

南鮮庭球豫選大會
尹花田組（大田）優勝す
本社主催―八日大田て

我社主催全鮮庭球選手權爭奪の前哨戰である南鮮豫選大會は八日大田で開催した大邱釜山の事故不參を除いては殆んど南鮮各地の代表選手を網羅し稀に見る緊張した大會であつた午前九時入場式を行ひ吉原支局長の開會の挨拶に次で宮川體育協會本部幹事長閑本社員審判の下に試合に入る戰績左の如し

決勝戰

鮮人渡航解禁に就て
惡宣傳に迷ふな
勝手な宣傳をする不都合な鮮人團體

けふ全市に徹底的交通整理
民衆へは親切であれと
警察部から各署へ通牒

鮮展の所感
西洋畫部（其の七）…

此頃の放火は鮮人の迷信か
平山檢事の談

灌壺の上に翼を翻す
可憐な岩燕の群れ
名もふさはしい大雅里の情趣
益沃水利事業視察（一）　寺田生

大雅里の水郷

大家作品展覽

十三日から元東拓總裁邸で…

法專軍捷つ
專門校庭球リーグ戰
對高農軍

櫻溪雪辱に破る

十日又は十一日
加藤子組閣を急ぐ

佛大統領は直に辭職

演藝案内

トツカピン
一回三錠
男女讀め

斯の如き人はトツカピンを服用せられよ

健康男女は―常に愛用せられよ

上城酒造場

岩田病院

白蛇（二）

嵯峨純一

『少女の繪はもう出來ました？』F部屋の叔母さんはある日の夕方から尋ねました。

『駄目だ。叔母さん。近頃ちつとも描けないんだ』

『あら！どうしてでせう。あんなに夢中になつてゐらしたのに…』

私の絶望的の憂鬱に不審がりつゝも彼女はずるさうにちらつと笑つてみせました。

『………………』

私は頭髮にしよげ返つて了ひました。

叔母さんは急に何か悟つた樣にぽんと膝を叩いて云ひました。

『そう〳〵。近頃××さんはK江にちつともゐらつしやらないのでせう（なあ、叔母さん。K江のほとりは僕の魂の御殿さ）なんていつも云つてだわね……ね』

成程。私の魂の安らかなユートピアンのK江のほとりには、あの『水邊の支那少女』の畫作に取り掛つてからは行く事を止めてゐたんだ。私は急におどろいて見違る叔母さんを尻目にかけて、帽子もかぶらず、一週間餘り留守にした懷しい水邊を訪ねました。

それにどうでせう。あのおだやかな郊外は、今や私にとつてこまかい鱗の樣な冷やゝかな惑ひとなつて、やる瀬ない寂しさに深く沈ませるのでした。おーあの靜寂な水のほとりの感じは何處へ去つたのか？やはらかい水郷の味ひは何處へ逝つたのか！

うつろな魂、病める心の悲しい私の姿を一人ぽつち哀れにもその水のほとりにしよんぼりと見出した許りでした。私は自分の部屋に歸つてはかない吐息を洩らしました。氣鬱であつた爲めその後の絶望は嚴しく私を襲ひました。ああ。あのしみじみとしたシーンは、永遠の瞬間を刻んだ美の小さい象徴に過ぎなかつたのであらうか。悲しい憧憬の爲めに、私の魂は日々に病み細つてゆきました。

そう！まさしくあのまつ赤なリボン花輪の小船が、私の胸をつゝいてゐたのです。彼女の生きた像が私の魂を縛つてゐたので、したさうと知つた時、私は思はず顏のほてるのを感じました。それ程までに私は初心でした。その日以來はつ戀で誰でもが經驗する不安と煩悶の想に惱みながら、いらいらと寢してゐた私がお分りでせう。

やはり或る夕暮の事でした。雨あがりのしつとりとした夜氣に誘はれながら、友人のMとN通りを散歩してゐました。水色のネオンの六月の美しい女々が、私の戀心をそゞろに燃やしました。

『君。××館に行つて見ないか』

Mはマッチを擦るのを止めて想ひ出した樣に云ひました。

『いや。止そう。あの忍術があるんだらう』

『あはゝゝ。全くさ。消えたり現れたりドロン……ロン……なんだからな』

煙草に火をつけて、紫いろの輪を揺に吹きながら一寸言葉を切つて彼はつゞけました。

『だが今ね……餘興に支那人の曲藝があるさうだ。その一座に張藝子つて十五六の可愛い少女がゐてすてきに可愛いとかつてAが云つてたよ』

『何？支那人の少女！』

私の心は鋭に刺された樣な痛さにしみ通りました。喜びとも悲しみともつかない旋律が肉體を乘つて過ぎ去りました。

『張藝子！いつたいどんな少女かい？君の知つてゐるだけの事を話して呉れ——』

矢繼早に私は聞きました。彼は私の性急なむき出た質問に一寸苦笑的な眉をひそめて私を見詰ながら

『え、どうしたんだい。妙に感激してるぢやないか。俺だつて詳しい事は知らないよ。それで行かうつてデつてるのさ』

『うん。分つた。行かう』

私は丁度その時來て止まつた電車に彼を引ずり込む樣にして飛び乘りました。座席につくなり私はあの懷しいK江の場面を想ひ浮べてゐました。その支那少女に逢へるのだ。あはい歡喜の爲めに私の血は躍りました。××館の前で降りた時、私はぼうとなつて了ひました。期待を買つて白繻の垂幕を開けた一寸廊のふんわりとした天鵞絨の椅子に腰を掛けたのも、まるきり夢の樣に眼はれました。とがつた神經にフイルムのかちかちと廻轉する響きと、青白い映畫のみが妙にはつきりと映れました。

私には映畫なんかほんとうにどうでも好かつたのです。只あの美しい少女の姿が何より早く見たかつたのでした。私にアブノヲマリな感動を與へて呉れた赤リボン花輪の小船の少女が、懷かしい幻想樂となつて、私の病める魂をしつかりと捕へて呉れるのを待つのみでした。

漸くに支那人一行の餘興の幕が開かれました。あの愛らしい少女の姿が現れた時私は全く有頂天になつて了ひました。あでやかな異國少女の美しさを、私のはつ戀人の晴かしさをほめたゝえる事をしばらく許して下さい。

赤、青、黄等の電光が柔かく彼女をつゝみ、額にはダイヤが閃いてゐました。逆立をしてそのまゝ後に倒れ、また起上がる曲藝を何回もする時に、少女の白い額に卷かれてある黑リボンのダイヤが輝き閃めきました。すこし愁を帶びた顏、キリシヤ彫刻的な柔かい線、ほつそりとした腰部の曲線美、姿勢は、彼女獨特のポーズを如何になでやかに優美に、咲かけの待宵草の花の樣にいぢらしく見えた事でせう。そしてあの見覺えのあるリボン花輪の小船が、ふつくらと肉の膨みに心地よく踊つてゐて、背筋の中を泳ぐ人形の樣に踊つてゐました。私は恍惚と寂然にすつかり興奮して、淑ぐましい氣分にさへなつてゐました。

『ね。K。可愛いぢやないか！ほんとうにいぢらしいね』

Mは内緒話をする樣に私の顏を覗き込みました。

『………………』

私は微笑してうなづきました。幕が降りると、崩れる樣に拍手が突き渡りました。私も多分彼等に拍手したのでせう外に出た時手がひりひりとかすかに痛みを感じました。

柔かい月光が烈しい霜の樣なほの白い光りを町一面に照りしみつてゐました。私は胸のどき〳〵嬉打つ歡喜と感激の愉悅に浸りながら歩きました。只あの少女一人の生命の徴に私の心は高潮して何物も想ひ出しませんでした。そして懷かしい××館の方を振返り家に歸つたのです。

ああ。古への詩人は私の爲に歌つてくれてゐます。

『いつはしも戀ぬときとはあらねども夕方まけて戀はすべなし』（詩人不知）

俳句

内藤鳴雪選

題『春期雜詠』——（十四）

○清州　梧竹
面白う聞けば聞かれる蛙かな
○佐賀　横江
泉水に大の字に浮く蛙哉
○京城　芳郎
蛇の助の顏を見て居る蛙かな
○仁川　小僧坊
晝る宵彼方此方に鳴く蛙
○龍山　二秋
夜の風や草揺れ〳〵て蛙鳴く
○春川　蓼花
淵を出でゝ輕く浮きたる蛙哉
○古阜　竹留
此池を我が物顏の蛙哉
○逸安　水慮
遠蛙幽かに灯る里見えて
○龍山　進
峠を行く女の裾や飛ぶ蛙
○京城　綱代木
山寺の鐘聞きて鳴く蛙哉
○會寧　洞水樓
我れのみの夜の淋しさや遠蛙
○龍山　ペーチカ
氷解けて早や浮び居る蛙かな
○龍山　華谿
池の泥出でゝ蛙の日向かな
○江西　梧樓
寢返りて乳探る子や遠蛙
○大田　秋山
寢つかれぬ病の枕や啼く蛙
睡し兒の何ほゝゑむよ遠蛙

新しい出版物

▲科學と思想（大町芳文氏譯）本書はケンブリッヂ大學教授ウエッザム氏の原著にかゝり此の種の著述は外國にも少なく無論我國には未だない内容を窺ふに科學的思想が太古から現代に至るまでに變遷して來たその跡の記錄とも云ふべく單に科學の歷史ばかりでなく科學が我々人類の生活や思想に如何なる影響を及ぼしつゝ現代に到つたかを主眼として丁寧に說明してゐる點などは讀者に多大の興味を與へる（二圓五十錢東京牛込區早稻田大學出版部）

市內有力なる高等專門學校豫備校の所在一二を知りたし（尻頭生）△黄金町二丁目聖旅館內に京城高等豫備校あり（係）▲本年三月同志社大學政治科卒業の者英語その他の教師又は官吏に採用されたし（平北希望生）▲淋疾藥靜脈注射藥オオホルミンは治療の目的を達する事が出來ますか或は之と同時に內服藥を服用したら如何貴社顧問醫の御教示を仰ぎ得れば幸甚（IM生）△淋疾は服藥も効果はありますが第一攝生を守り尿道をよくする食物を攝る事が必要です（囑託醫師）▲四日の子供の母親へ賃金を以て御世話しませう（南米倉町一一神山方西岡春海）▲同上（京城局私書函專門學生）▲同上（永樂町SK生）

祝新築落成

平北義州警察署　南保七三郎

全州慈惠醫院　職員一同

全州酒造組合　若松屋酒造場　吉谷酒造場　安武酒造場　田村酒造場　會津屋酒造場

木浦　曾我章四郎

平安南道安州　藤村恒三

平安南道安州城內　久田茂壽

平安南道安州郡安州　渡邊敏

平壤料理屋組合

京城明治町二丁目　たまや京染店　電話本局一一九六番

京城本町四丁目　みのや　呉服京染店　電話本局一四六二番　振替京城六三三八番

營業科目　寫眞銅版　銅凸版　金屬版　亞鉛版　門田製版所　京城府長谷川町百番地　電話本局三五三番

和洋御菓子司　京城明治町二丁目（明治館前）　翠月堂　電話本局三三三七番

京城太平町一丁目　浦上申三　電話光七一三番

全州遊廓組合（順不同）
東本店　東第一支店　東第二支店　一樂本店　一樂支店　二葉支店　水月樓　愛媛樓　大成館　一觀亭　金花樓

京城府永樂町二丁目七十六番地　新日本火災海上保險株式會社　京城支部　電話本局三九六三番　電話長九三三番

京城本町一丁目　和洋金物商　橋口商店　電話本局一四二一番　南山別莊　本局三五九三番　振替口座京城四七九三番　電略（ハシ）又（ハ）

安東日本領事館　西澤義徵　瀧山靖次郎　金雨英　大崎文雄　吉田壽三郎　田尻史一　原田房美　小林藤　野澤寛一

諸印刷業　株式會社　大海堂　京城太平通り二丁目　電話本局三七六番

京城羅紗附屬品商組合

平壤府大和町　片倉殖產株式會社　平壤營業部　電話長一二四五番　振替口座京城四五四七

平壤　朝鮮商工株式會社　電話五〇一、四四一
鎭南浦　朝鮮商工株式會社支店
工場　平壤鐵工所、煉瓦工場　出張所　京城、寺洞　電話一〇六、一〇七

新義州土曜會

各種ゴム靴、ゴム靴底及踵　各種タイヤー、チエーブ類製造　朝鮮元山泉町　朝鮮ゴマ工業株式會社　電話六四三番　振替京城五一四六番　受電略號ゲンザンゴム

大田　辻醬油釀造場　辻謹之助

忠北線自動車部　服部房吉　宮本善吉

清州榮町　會席御料理　北一樓

久原鑛業株式會社　鎭南浦製煉所

鎭南浦府公立各學校　職員一同

鎭南浦府　味噌醬油釀造　柳原釀造所

鎭南浦府　齋藤精米所

南滿洲製粉株式會社　鎭南浦工場

鎭南浦府尹　澤永彥四郎

鎭南浦稅關長　今村邦典

鎭南浦警察署長　鈴木紋太郎

鎭南浦郵便局長　吉住融

京城旭町一丁目　河原寫眞館　電話本局二九八一番

平安南道新安州　柴田次郎平

滿洲唯一の樂天地　湯崗子溫泉　附近滿洲の金剛千山の古刹あり
溫泉旅館　對翠閣　玉泉閣　清林館　中國式龍泉別墅

京城本町二丁目　清香園　電話本局二三六〇番

京城本町二丁目　ちとせや　電話本局五〇五番　八〇六番　九〇〇番

京城旭町一丁目三番地　齋藤齒科醫院　電話一四一四番

綿糸布商　宮林商店　京城府長谷川町七十二番地　電話長本局一〇四五番　三六三九番

西洋雜貨　毛織物類　東洋家具　販賣商　京城黃金町二丁目九番地　同順泰本店　電話本局二〇二三番

京城南大門通二丁目二十二番地　ミカド自動車部　電話本局三四三三番

京城府南大門通二丁目一番地　日本生命ビルディング二〇七號　宗像商會　電話本局長一一四六番

朝鮮總督府中樞院職員一同

仁川府　月尾島遊園株式會社　電話長一三二〇番　七六〇番

仁川本町　貿易商　河野本店　電話長二一八番

仁川本町四丁目二番地　船舶代理店並回漕業　免許稅關貨物取扱人　滿鐵承認運送取扱人　朝鮮運輸計算株式會社加盟店　朝日組本店　電話長五九番　振替口座京城六一一番　仁川船渠稅關構內出張所　支店所在地　京城・鎭南浦・釜山

忠清北道廳食堂員

清州米穀商組合

清州本町二丁目　會席御料理　ほ[illegible]